

令和5年度

市営樋渡団地 給排水設備他改修工事 設計図

図面リスト

建築工事				給排水・衛生設備工事			
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-01	特記仕様書(1)	A-21	受水槽ポンプ室解体(2)	M-01	特記仕様書(1)	M-21	洗面・脱衣・便所 展開図
A-02	特記仕様書(2)	A-22	台所展開図	M-02	特記仕様書(2)	M-22	浴室展開図
A-03	特記仕様書(3)	A-23	浴室展開図	M-03	配置図(給水)改修前	M-23	立面図
A-04	特記仕様書(4)	A-24	脱衣・洗面・便所 展開図	M-04	配置図(給水)改修後	M-24	外部水栓柱廻り詳細図
A-05	特記仕様書(5)	A-25	脱衣・UB出入口詳細図	M-05	配置図(汚水・雑排水・雨水)改修前		
A-06	特記仕様書(6)	A-26	風除室屋根廻り詳細図	M-06	配置図(汚水・雑排水・雨水)改修後		
A-07	案内図・配置図	A-27	風除室土間廻り詳細図	M-07	配置図(ガス)改修前		
A-08	建築概要・仕上表	A-28	バルコニー防水詳細図	M-08	配置図(ガス)改修後		
A-09	平面図(1)	A-29	配置図及び現況外構図	M-09	系統図(給水・ガス)		
A-10	平面図(2)	A-30	改修外構図	M-10	系統図(排水)		
A-11	立面図(1)	A-31	アスベスト除去工事用仮設図(参考図)	M-11	器具・機器表		
A-12	立面図(2)	A-32	雪庇防止柵	M-12	1階平面図(給水)		
A-13	断面図	A-33	雪庇防止柵詳細図	M-13	2・3階平面図(給水)		
A-14	矩計図他			M-14	1階平面図(汚水・雑排水)		
A-15	平面詳細図		電気設備工事	M-15	2・3階平面図(汚水・雑排水)		
A-16	水回り平面詳細図	E-01	電気設備 特記仕様書(1)	M-16	1階平面図(ガス)		
A-17	天井伏図	E-02	電気設備 特記仕様書(2)	M-17	2・3階平面図(ガス)		
A-18	建具位置図	E-03	電気設備配置図	M-18	各戸平面詳細図		
A-19	建具表	E-04	住戸部電気設備図	M-19	台所展開図(改修後)①		
A-20	受水槽ポンプ室解体(1)			M-20	台所展開図(改修後)②		

規格			用途・種別・施工部位										備考(接合法等)
名称	番号	備考	給水	排水	通気	消火	ガス	油	地中埋設	地下埋設	暗渠内	膨張管	
【給水及び給湯管】													
水道用硬質塩化ビニル管	JWMA K 116	SGP-VA											
〃	〃	SGP-VB											
水道用耐熱性硬質塩化ビニル管	JWMA K 140	SGP-HVA											
水道用ポリプロピレン粉体管	JWMA K 132	SGP-PB											
〃	〃	SGP-PD											
一般配管用ステンレス鋼管	JIS G 3448												
銅及び銅合金継目無管	JIS H 3300	硬質(M)											
外面被覆銅管	JIS H3330												
保温付被覆銅管	JDA 0008												
水道用硬質塩化ビニル管	JIS K 6742	VP又はH1VP											
水道用ポリプロピレン二層管	JIS K 6762												
水道配用水ポリエチレン管	JWMA K 144												
ポリブテン管	JIS K 6778												
ナイロブチン管	NSP067	SGP-FNP SGP-RNP											
【排水及び通気管】													
配管用炭素鋼管	JIS G 3452	白管											
配管用炭素鋼管	JIS G 3452	白管											
排水用硬質塩化ビニル管	WSP 042												
排水用ポリプロピレン粉体管	WSP 032												
排水用塩化ビニル管													
硬質塩化ビニル管	JIS K 6741	VP											
〃	〃	VP											
〃	〃	VU											
排水用ポリプロピレン硬質塩化ビニル管	AS - 58	REP-VU											
ポリプロピレン硬質塩化ビニル管	JIS K 9798	RF-VP											
ポリプロピレン硬質塩化ビニル管	JIS K 9797	RS-VU											
耐火二層管	JIS A 5338	圧管1種の形											
コンクリート管	JIS A 5338	圧管1種の形											
【消火管】													
配管用炭素鋼管	JIS G 3452												
圧力配管用炭素鋼管	JIS G 3454	STPG 370白管 Sch40											
消火用硬質塩化ビニル管	WSP 041	SGP-VS											
一般配管用ステンレス鋼管	JIS G 3448												
ナイロブチン管	NSP067	SGP-FNP SGP-RNP											
【ガス管及び油管】													
配管用炭素鋼管	JIS G 3452	白管											
ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3469	PLS											
〃	JIS G 3469	PLP											
ガス用ポリエチレン管	JIS K 6774												
配管用炭素鋼管	JIS G 3452	黒管											
ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3469	PLS											
〃	JIS G 3469	PLP											
(注) ●印及び■印を適用する。													
規格			用途・種別・施工部位										備考(接合法等)
名称	番号	備考	給水	排水	通気	消火	ガス	油	地中埋設	地下埋設	暗渠内	膨張管	
【冷温水及び冷却水管】													
配管用炭素鋼管	JIS G 3452	白管											
水道用硬質塩化ビニル管	JWMA K 116	SGP-VA											
一般配管用ステンレス鋼管	JIS G 3448	SUS 304											
【蒸気管及び油管】													
配管用炭素鋼管	JIS G 3452	黒管											
圧力配管用炭素鋼管	JIS G 3454	STPG 370 黒管Sch40											
一般配管用ステンレス鋼管	JIS G 3448	SUS 304											
ポリエチレン被覆鋼管	JIS G 3469	PLS											
〃	JIS G 3469	PLP											
【冷媒管】													
断熱材被覆銅管	原管はJIS H 3300による												
【空調用排水管】													
配管用炭素鋼管	JIS G 3452	白管											
硬質塩化ビニル管	JIS K 6741	VP											
〃	〃	VP											
【補給水管】													
水道用硬質塩化ビニル管	JWMA K 116	SGP-VA											
【空気抜き管】													
配管用炭素鋼管	JIS G 3452	白管											
【膨張管】													
配管用炭素鋼管	JIS G 3452	白管											
(注) ●印及び■印を適用する。 各項目で縦に2つ以上●がある場合、管種と使用部位は下記による。 (記載例) 給水管一般: SGP-VA (PS内)、ポリブテン管 (住戸内)													

<表-2>「発生材の処理等」

1. 再生資材の利用
下記資材の使用に際し、再生資材を利用すること。

再生資材名	規格	使用箇所	再資源化施設名・所在地	備考
再生クラッシュラン	RC-40	路盤材		

2. 建設発生土の利用
盛土等に使用する発生土は、下記の工事からの建設発生土を利用すること。

発注機関	工事名	発生場所	施工会社名・連絡先	備考

3. 建設発生土の搬出
工事の施工により発生する建設発生土は、下記の場所に搬出すること。

受入工事名/施設名称	(標)元店建設	工事場所/施設所在地	連絡先	仮置場所の有無	備考
		南魚沼市 八電新田 地内			

4. 建設廃棄物の搬出
工事の施工により発生する廃棄物は、下記の場所に搬出するものとし積算している。

搬出する廃棄物名	全て	処理施設名称	施設所在地	連絡先	備考
		新潟ガーベージ(株)	南魚沼市新堀新田 他	025-775-3771	

上表は積算上の条件であり、処理施設を指定するものではない。なお、請負者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、請負者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

5. 建設リサイクル法の対象建設工事において、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、同法第18条に基づき再資源化等完了報告書を提出すること。

6. 自ら産業廃棄物を運搬・処分する以外は、委託契約書の写しを提出すること。

7. 協議について
建設工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、上記の指定や条件によりがたい場合は、速やかに監督員に報告し、協議すること。

<表-3>工事区分表

注) 原則○印を適用する。

項目	本工事	建築工事	電気工事
■躯体関係			
1. RC造(梁・壁・床)の貫通孔・開口部	○	○	○
2. S・SRC造・梁貫通口	○	○	○
3. 設備機器の基礎	○	○	○
■仕上げ関係			
軽鉄天井・壁下地	○	○	○
■電気関係			
電気配管配線	○	○	○
■その他(工事区分を特に間違えやすい項目)			
天井材の取外し再取付	○	○	○
床はつり補修	○	○	○
流し台・ガス台	○	○	○
便所手洗い・カウンター	○	○	○
洗面化粧台	○	○	○
ガス漏れ警報器	○	○	○
24H換気扇連動スイッチ	○	○	○
湯沸器連動スイッチ	○	○	○

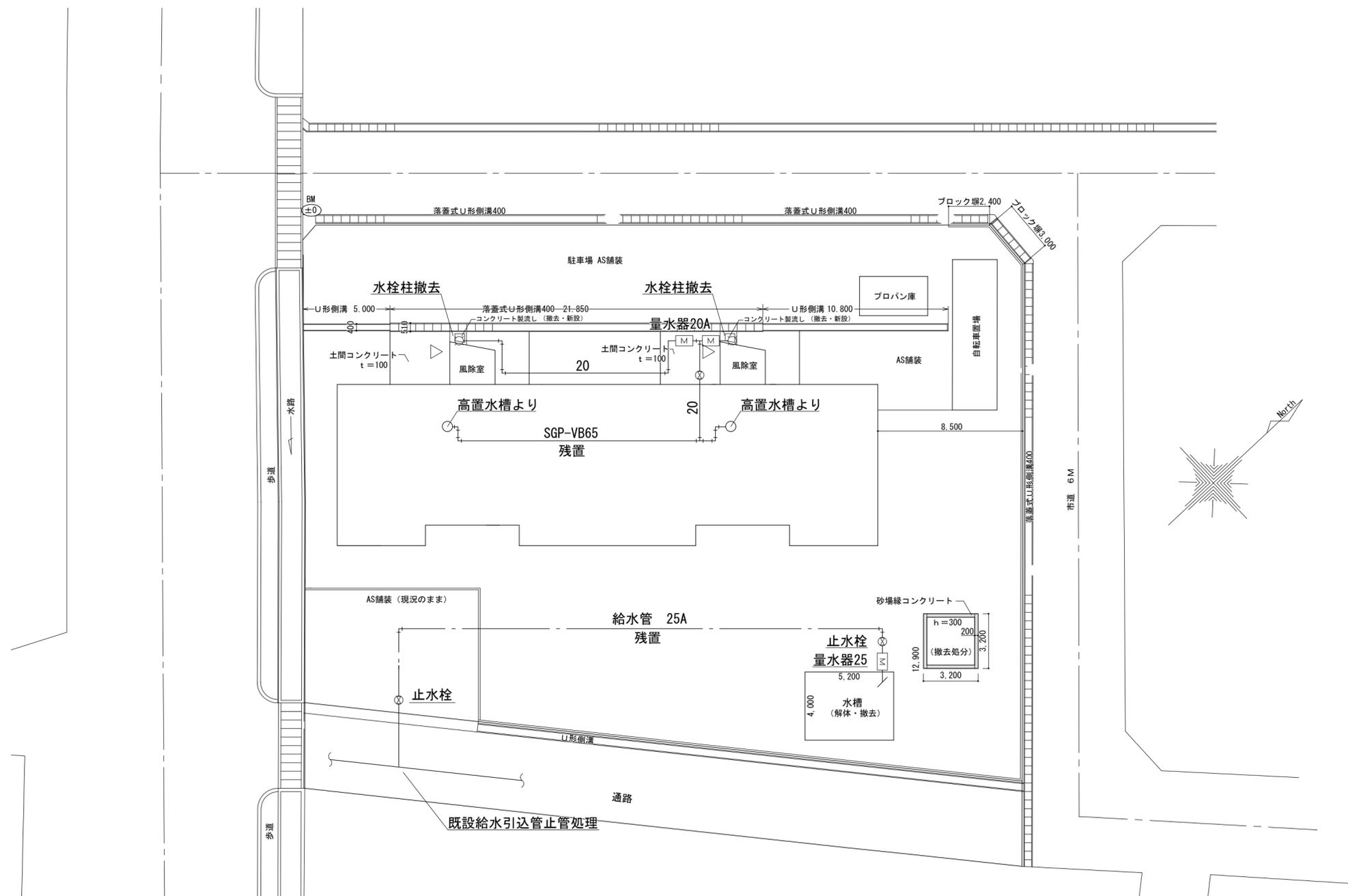
Ⅲ. 改修特記仕様		項目	内容	備考
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	一般共通事項	1. 施工条件	施工場所の設備機能停止に伴う非施工場所の代替設備。 ※設けない・設ける(図示による) 天井解体の条件に従い、天井内の機器、配管及びダクト等を施工する。 天井解体の条件 ※ 建築工事 ○本工事(図示による) 工事車両の駐車場及び資機材置場については、次による。 ※敷地内 ○敷地外(受注者の手配とする)	[1-1.3.3]
		2. 再使用品	状態、性能及び機能等、取外し前に行う確認項目は、監督員と協議する。 取外した機器は、清掃又は洗浄等を行う。 ※別途工事 ○本工事(図示による)	[1-1.4.3]
		3. 固定された備品、机・椅子等の移動		
		4. 本工事で設置する仮設	・ 足場 内部足場の種別 ※ A ~ D 種 ・ E 種 ・ F 種 ・ G 種 外部足場の種別 ※ A、C 種 ・ B 種 ・ D 種 ・ E 種 外部足場は枠組足場とする。 足場を設置する場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン(厚生労働省 基発第0424001号平成21年4月24日)」の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。	[1-2.2.1]
		5. 養生	・ 仮設間仕切り ※ A 種 ・ B 種 ・ C 種 ※別途工事 ○本工事(図示による)	[1-2.2.3]
		6. 内容物の回収	撤去前に内容物の回収を要する機器及び配管は図示による。 ・ 冷媒 ・ 吸収液 ・ 廃油	[1-3.1.1]
		7. 撤去作業の安全対策	アスベスト含有材については次による。 ・ アスベスト含有材使用箇所() ・ 本工事により含有について分析を実施する(箇所:) ・ 撤去箇所は図示による。 上記の他、撤去部にアスベスト含有の懸念がある場合は監督員と協議する。	[1-4.1.2]
		8. 撤去跡の補修	壁付け機器、床置き機器及び天井付け機器撤去跡の取付けボルト孔、壁面、天井面の変色等の補修及び床補修等は、次による。 ※建築工事 ・ 本工事(図示による) 床、壁及び天井等の撤去後の開口部について、補修の方法及び仕上げの仕様は、次による。 ※建築工事 ・ 本工事(図示による)	[1-4.2.1] [1-4.2.4]
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧	共通工事	1. 既設配管の撤去	既設配管の撤去範囲は図示による。ただし、その位置で不具合と判断される場合は監督員と協議する。	[2-2.8.2]
		2. 既設配管の撤出	下記の撤去材の集積場所は、監督員と協議する。 ()	[2-2.8.3]
		3. 既設配管の再生	工法 ()	[2-2.11]
		4. 地中配管	調査箇所及びサンプリング個数は、図示による。 ○埋設する部分の舗装等のはつり及び復旧工事の施工範囲及び舗装仕様は、図示による。 ○地盤対策は、図示による。 ○補裁、芝生、舗装、石貼、タイル等の移植及び撤去、復旧並びに再利用品等は、図示による。	[2-2.5.1]
		5. 試験	システム全体の試験 ※行わない ・ 行う () 既設配管を含む部分の試験方法は監督員と協議する。 はつり作業を行う場合は、埋設物の調査を行い、埋設配管等に損傷を与えないよう行う。 ・ 埋設配管等の確認方法で×線法を指定する場合は、図示による。 ・ 既存のコンクリート床及び壁等の配管貫通場所及び貫通口径は、図示による。 ・ 解体基礎の仕様(有筋・無筋、防水・非防水、寸法等)は、図示による。 ・ 防水層等の補修は、図示による。	[2-2.7.1]
		6. はつり及び穴開け	基礎解体、撤去後の床面仕上げ及び補修は、図示による。	[2-4.1.1]
		7. 既設基礎の解体はつり	既存のコンクリート床及び壁等の配管貫通場所及び貫通口径は、図示による。 ・ 解体基礎の仕様(有筋・無筋、防水・非防水、寸法等)は、図示による。 ・ 防水層等の補修は、図示による。	[2-4.1.3] [2-4.1.5]
		8. インサート及びアンカー	基礎解体、撤去後の床面仕上げ及び補修は、図示による。 既存のインサート及びアンカーボルトは原則として使用しない。やむを得ず既存のインサート及びアンカーボルトを再使用する場合は、状態及び強度をよく確認し、十分に清掃してから使用する。 引張強度の確認試験 ※行わない ・ 行う () 下記の機器に使用するアンカーは耐震計算を行い選定する。 () あと施工アンカーの試験は次による。 性能確認試験 ※ 行わない ・ 行う () 施工後確認試験 ※ 行わない ・ 行う ()	[2-5.1.1]
追加特記事項	事項	1. 給水設備	下記の露出配管の保温は、ワンタッチ保温材(硬質ウレタンフォーム20mm)を使用する。 ・ シャワー室	
		2. 給湯設備	配管材料は、<表-1>「使用配管材料一覧表」のとおり。 弁は、マレアル玉形弁とする。 試験は、空気圧縮試験とし、最大常用圧力の1.5倍の圧力とする。試験結果のチャートを提出する。	
		3. 空調設備	冷媒管は、断熱材被覆銅管(原管JIS H 3300)とし、保温厚は以下による。 液管 ※ 10mm以上(呼び径9.52以下は8mmとしてよい。) ガス管 ・ 10mm以上 ※ 20mm以上	
<用語の説明> (1)「撤去」とは、既存物を壊し取ること。 (2)「取外し」とは、再利用を考慮して、丁寧に外すこと。 (3)「撤去・新設」とは、既存物を撤去し、新たな物を設置すること。 (4)「撤去・再取付け」とは、既存物を撤去し、同じ物を取付けること。 (5)「備品移動」とは、工事の施工に支障となる備品を一時的な場所に保管し、工事終了後に元の場所に戻すこと。 (6)「移動」とは、既存物を取外し、取付場所を変更して再取付すること。				

更新	R05.03: ver. 2023.4に更新
----	------------------------

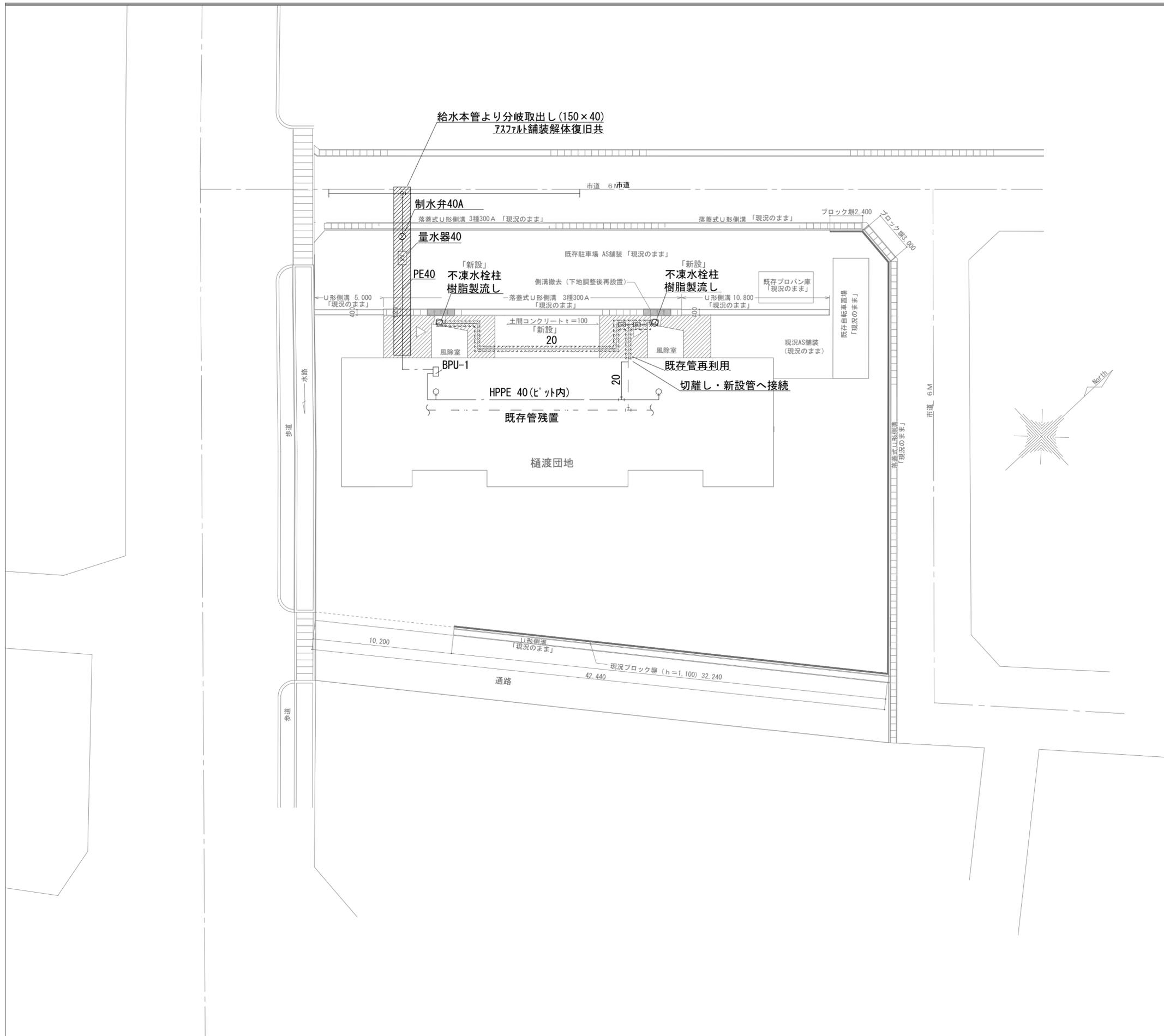
発注者	新潟県南魚沼市
-----	---------

設計者	ナカザワ建築設計事務所	電話 000-000-0000	
年月日	令和5年3月31日	工事名称	市営樋渡団地 給排水設備他改修工事
図面名称	特記仕様書(2)	縮尺	Free

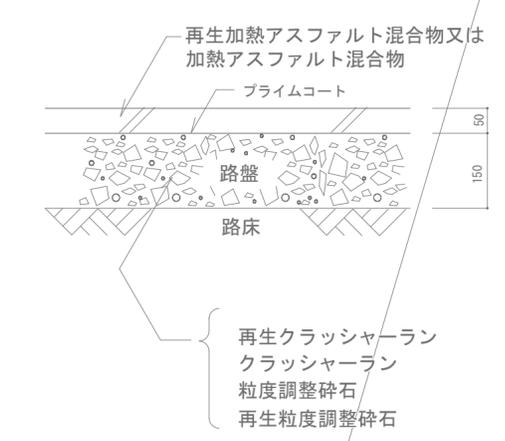
図面番号	M-02
意電	
構(機)	



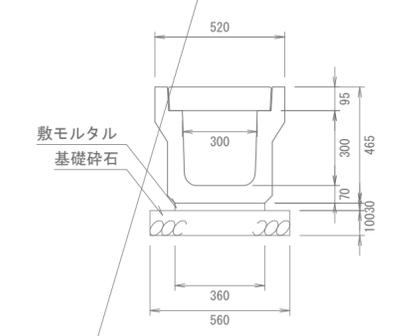
一級建築士事務所 ナカザワ建築設計事務所 TEL 025 (783) 4116	新潟県知事登録(チ)第1670号 一級建築士登録 第168656号 中澤均	設計年月日 令和5年 3月31日 設計 H. N. 製図 H. N.	検図 担当 中澤均	工事名称 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事 図面名称 配置図(給水) 改修前	図面番号 M-03 縮尺 1/200
	変更年月日	製図	担当	図面名称	縮尺
	既設給水引込管止管処理	製図	担当	図面名称	縮尺



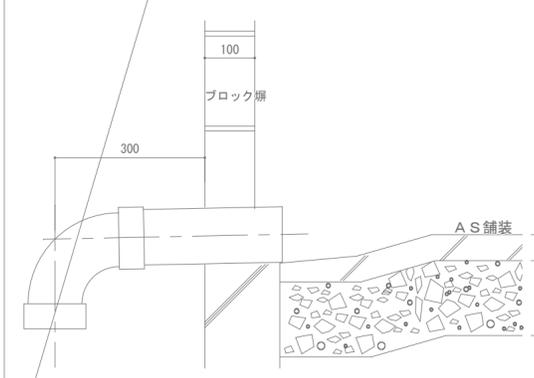
駐車場 アスファルト舗装



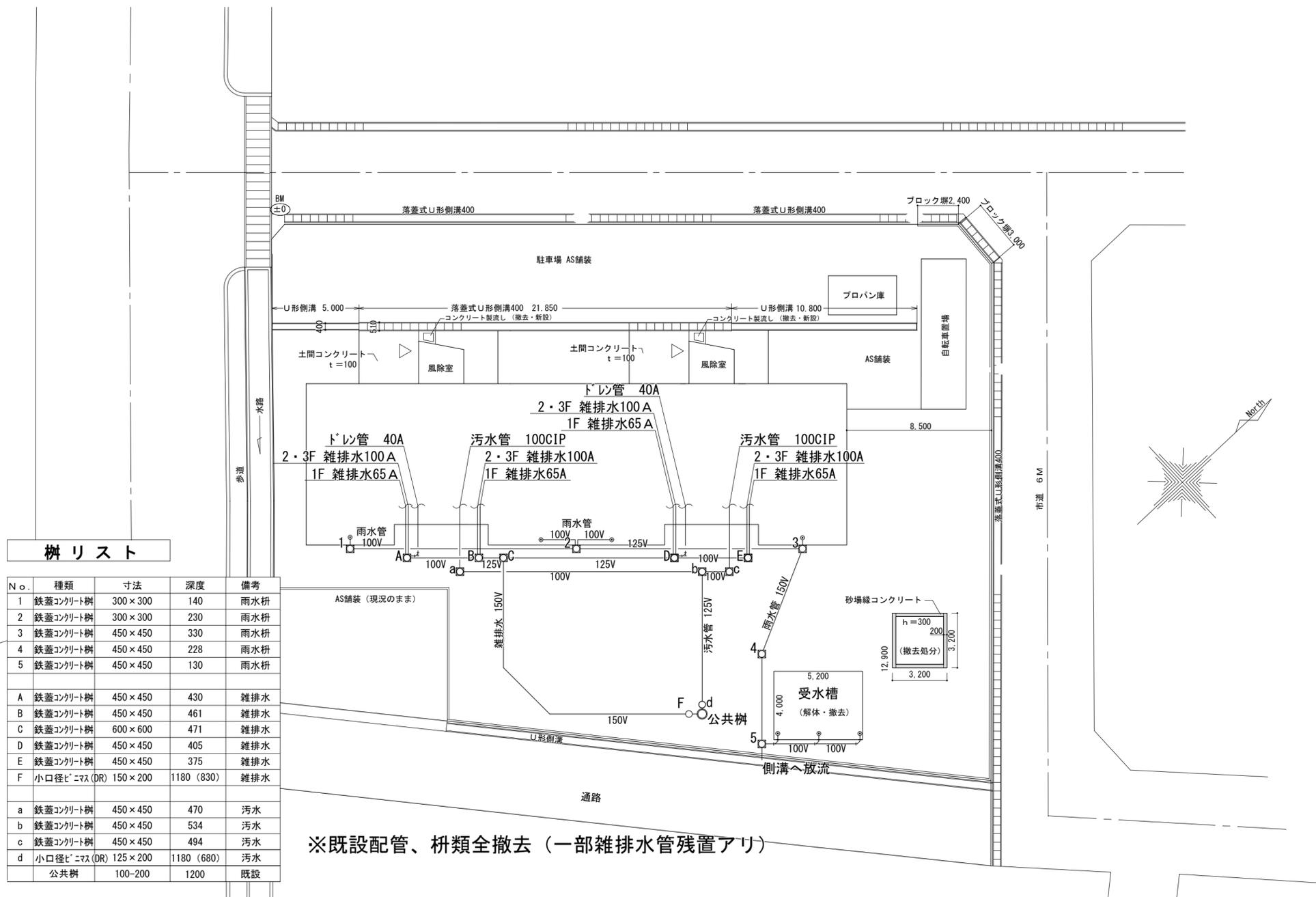
落ちふた式U形側溝 3種300A



駐車場排水設備詳細図 3ヶ所 (参考図) S=1/10

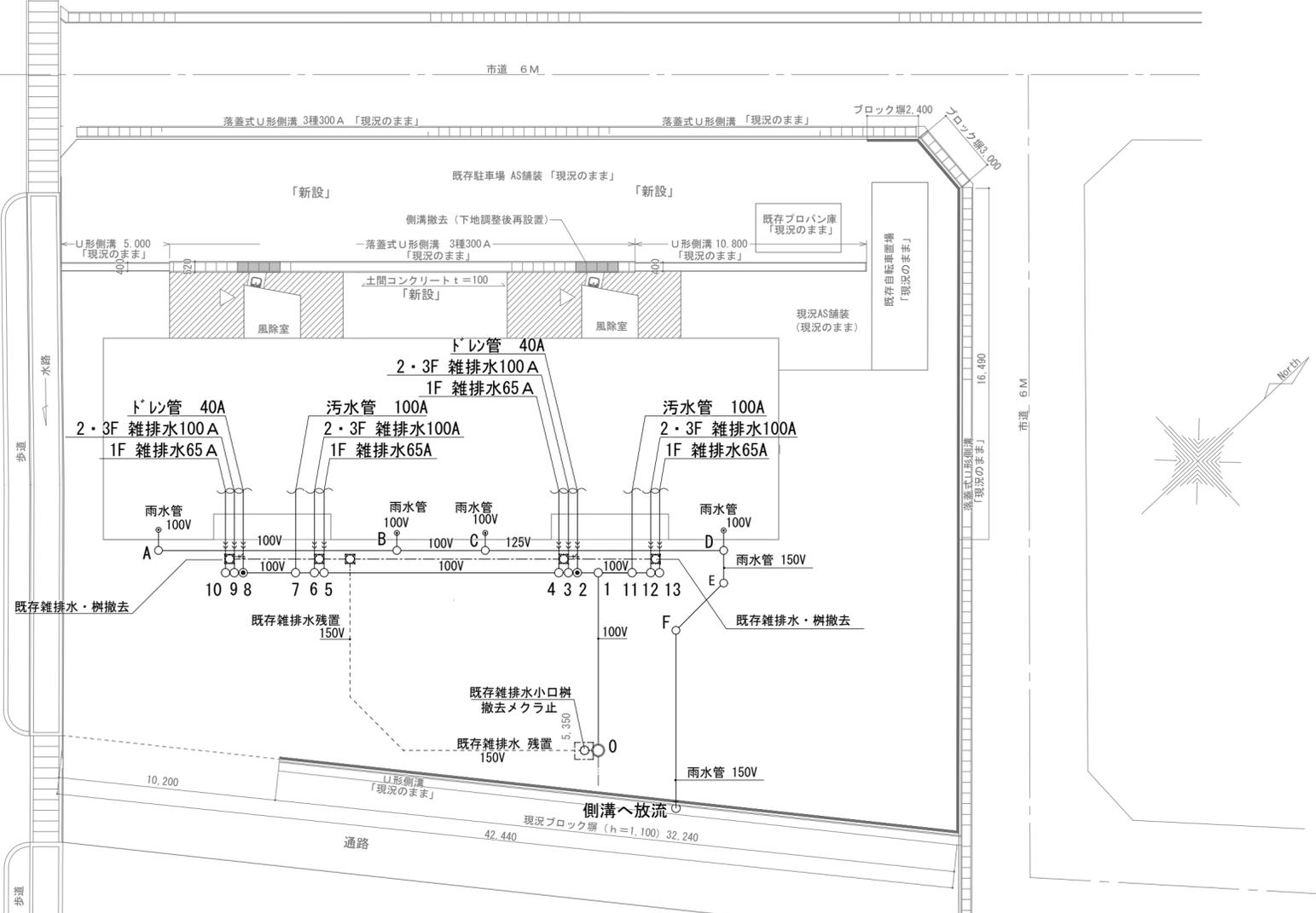


一級建築士事務所 ナカザワ建築設計事務所 TEL 025 (783) 4116	新潟県知事登録 (チ) 第1670号 ナカザワ建築設計事務所 一級建築士登録 第168656号 中澤均	設計年月日 令和5年 3月31日	設計 H. N	検図	工事名称 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事	図面番号 M - 04
		変更年月日	製図 H. N	担当 中澤均	図面名称 配置図(給水) 改修後	縮尺 1/200



No.	種類	寸法	深度	備考
1	鉄蓋コンクリート柵	300×300	140	雨水柵
2	鉄蓋コンクリート柵	300×300	230	雨水柵
3	鉄蓋コンクリート柵	450×450	330	雨水柵
4	鉄蓋コンクリート柵	450×450	228	雨水柵
5	鉄蓋コンクリート柵	450×450	130	雨水柵
A	鉄蓋コンクリート柵	450×450	430	雑排水
B	鉄蓋コンクリート柵	450×450	461	雑排水
C	鉄蓋コンクリート柵	600×600	471	雑排水
D	鉄蓋コンクリート柵	450×450	405	雑排水
E	鉄蓋コンクリート柵	450×450	375	雑排水
F	小口径ヒマス(DR)	150×200	1180 (830)	雑排水
a	鉄蓋コンクリート柵	450×450	470	汚水
b	鉄蓋コンクリート柵	450×450	534	汚水
c	鉄蓋コンクリート柵	450×450	494	汚水
d	小口径ヒマス(DR)	125×200	1180 (680)	汚水
	公共柵	100-200	1200	既設

※既設配管、柵類全撤去（一部雑排水管残置アリ）



雑排水・汚水樹リスト

No.	種類	寸法	深度	備考
0	公共樹	100-200	1200	防護蓋 T-14
1	WLS	100-150	970 (940)	防護蓋 T-14
2	UT	100*75-150	900	防護蓋 T-14
3	90Y	100-150	880	防護蓋 T-14
4	90Y	100-150	860	防護蓋 T-14
5	90Y	100-150	630	防護蓋 T-14
6	90Y	100-150	610	防護蓋 T-14
7	90YS	100-150	570 (540)	防護蓋 T-14
8	UT	100*75-150	490	防護蓋 T-14
9	90Y	100-150	470	防護蓋 T-14
10	90L	100-150	450	防護蓋 T-14
11	DRY	100-150	930 (510)	防護蓋 T-14
12	90Y	100-150	470	防護蓋 T-14
13	90L	100-150	450	防護蓋 T-14

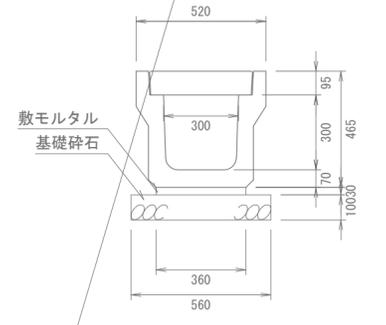
雨水樹リスト

No.	種類	寸法	深度	備考
A	90L	100-150	270	防護蓋 T-14
B	90Y	100-150	390	防護蓋 T-14
C	90Y	125-200	440	防護蓋 T-14
D	90Y	150-200	560	防護蓋 T-14
E	45L	150-300	580	防護蓋 T-14
F	45L	150-300	610	防護蓋 T-14

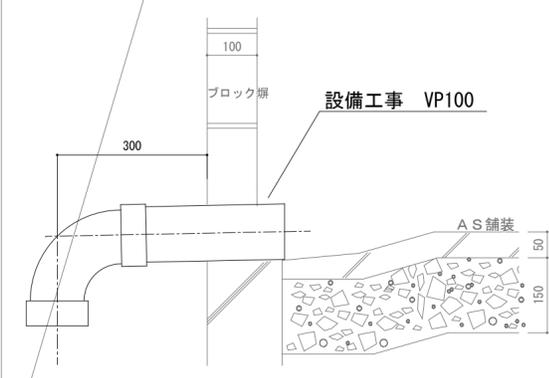
※雨水管は立上り部分までを更新する。

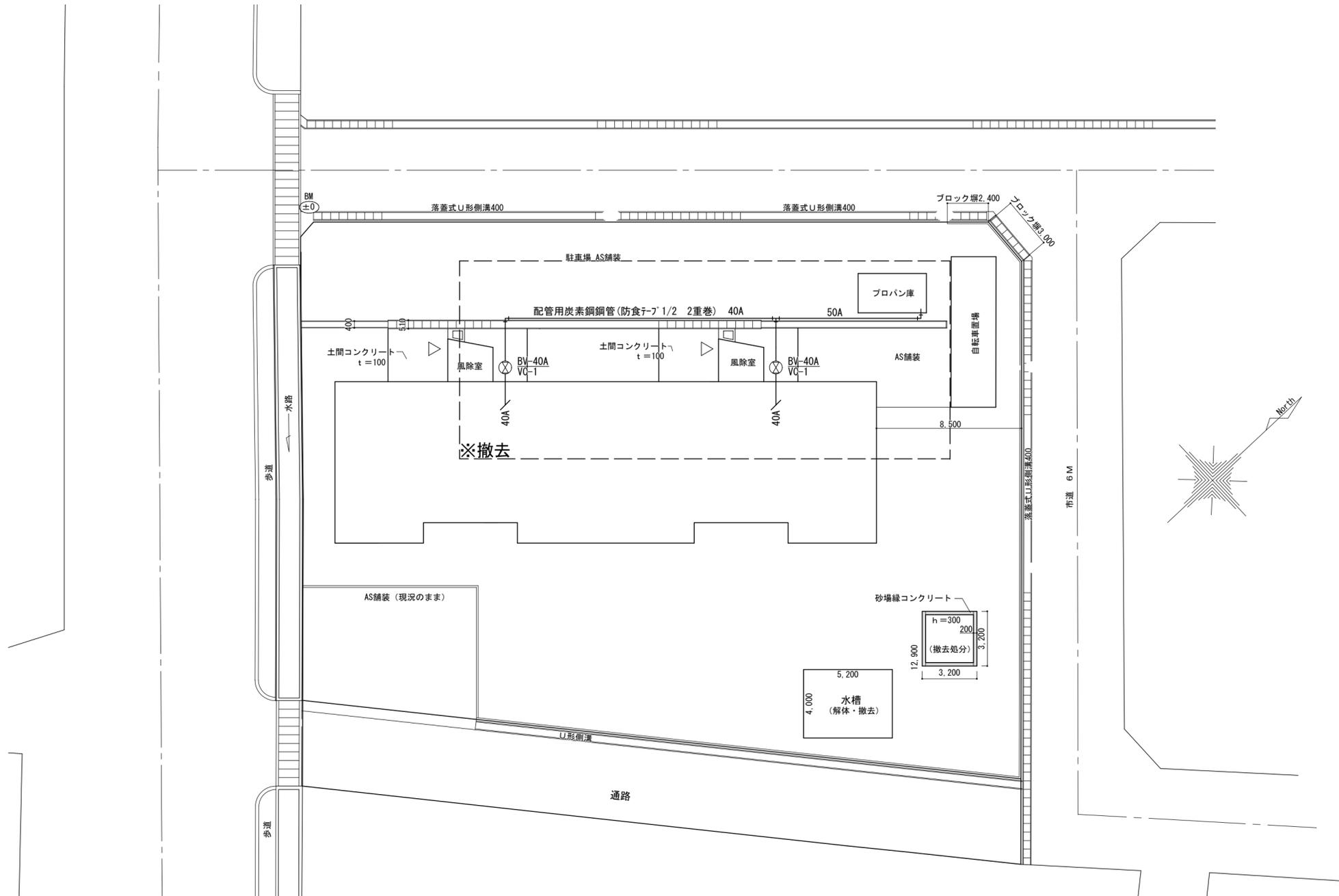


落ちふた式U形側溝 3種300A

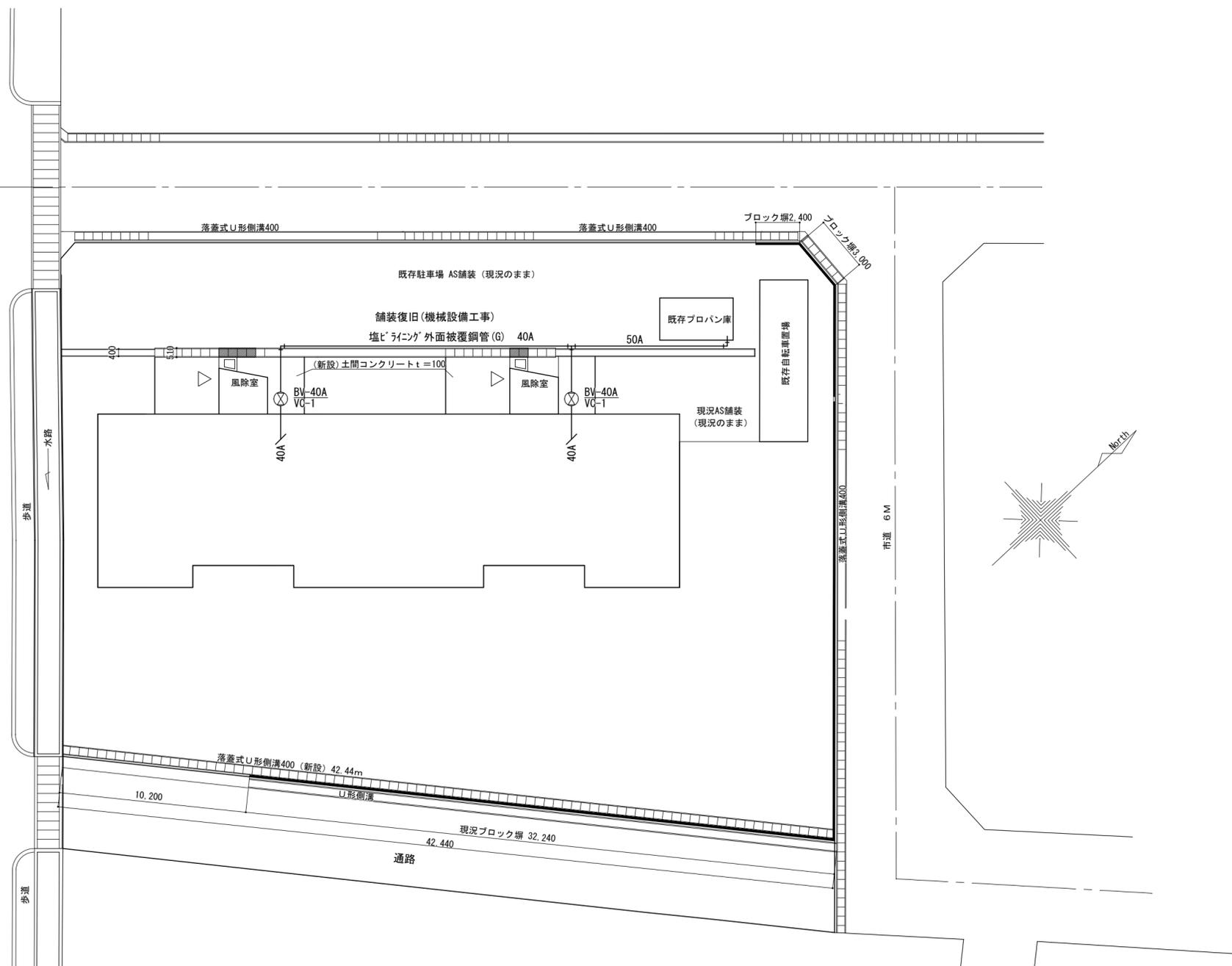


駐車場排水設備詳細図 3ヶ所 (参考図) S=1/10





一級建築士事務所 ナカザワ建築設計事務所 TEL 025 (783) 4116 一級建築士登録 第 168656 号 中澤 均	新潟県知事登録(チ) 第 1670 号	設計年月日 令和 5 年 3 月 31 日	設計 H. N	検図	工事名称 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事	図面番号 M - 07
	変更年月日	製図 H. N	担当 中澤 均	図面名称 配置図(ガス) 改修前	縮尺 1/200	



一級建築士事務所 新潟県知事登録(チ)第1670号
ナカザワ建築設計事務所
 TEL 025 (783) 4116 一級建築士登録 第168656号 中澤 均

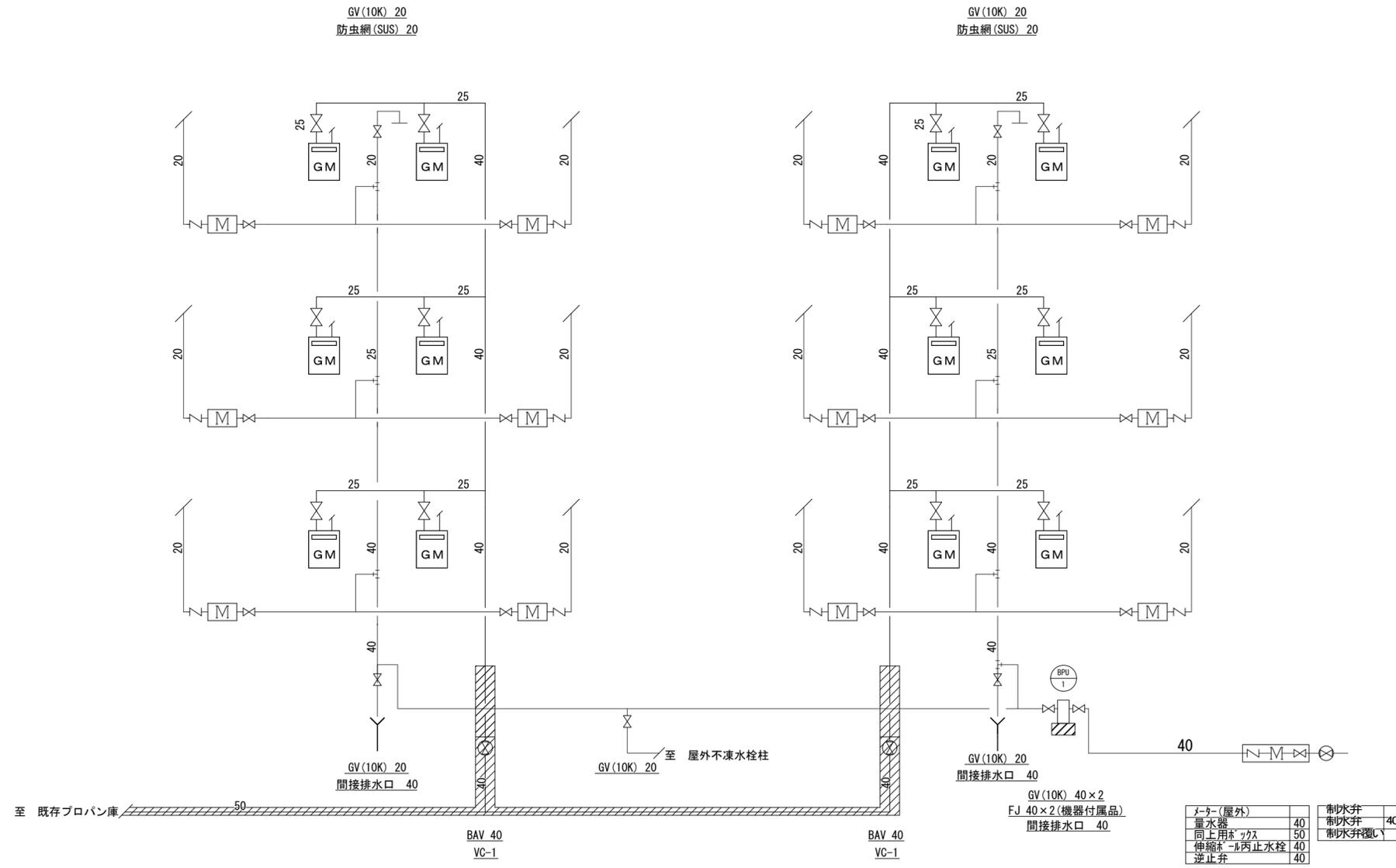
設計年月日
 令和5年 3月31日
 製図
 H. N.
 変更年月日
 H. N.

設計
 H. N.
 検図
 担当
 中澤 均

工事名称
市営樋渡団地 給排水設備他改修工事
 図面名称
配置図(ガス) 改修後

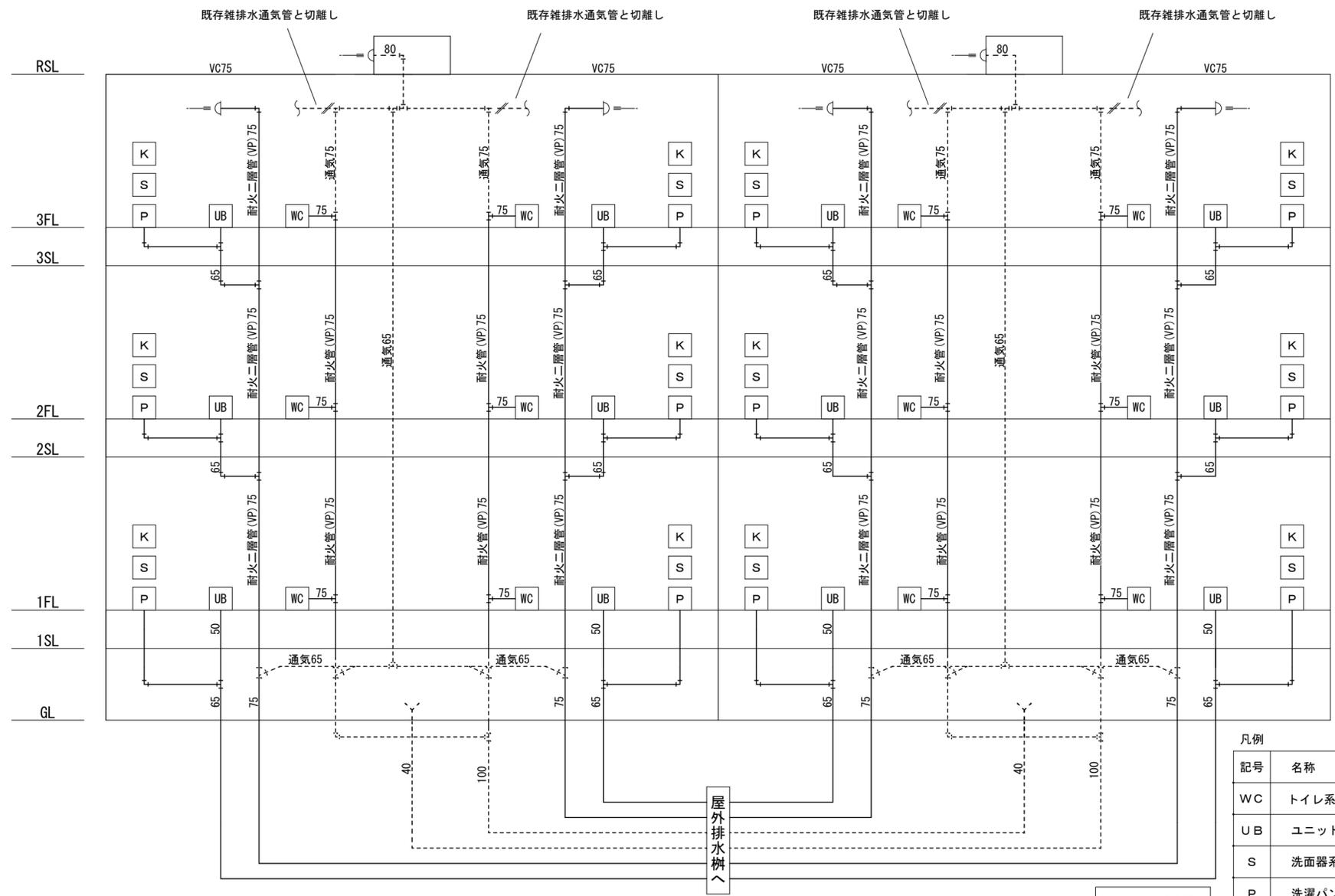
縮尺
 1/200

図面番号
M — 08

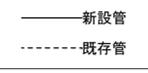


※給水既存配管は残置とし、新たにPS内に縦管配管とする
 ※ガス配管は埋設部・ピット内配管を撤去、PS内は残置とし新たに縦管配管とする

メーター(屋外)	40	制水弁	40
量水器	40	制水弁	40
同上用プラグ	50	制水弁覆し	
供給部用止水栓	40		
逆止弁	40		



※点線既存管は残置し再利用とする



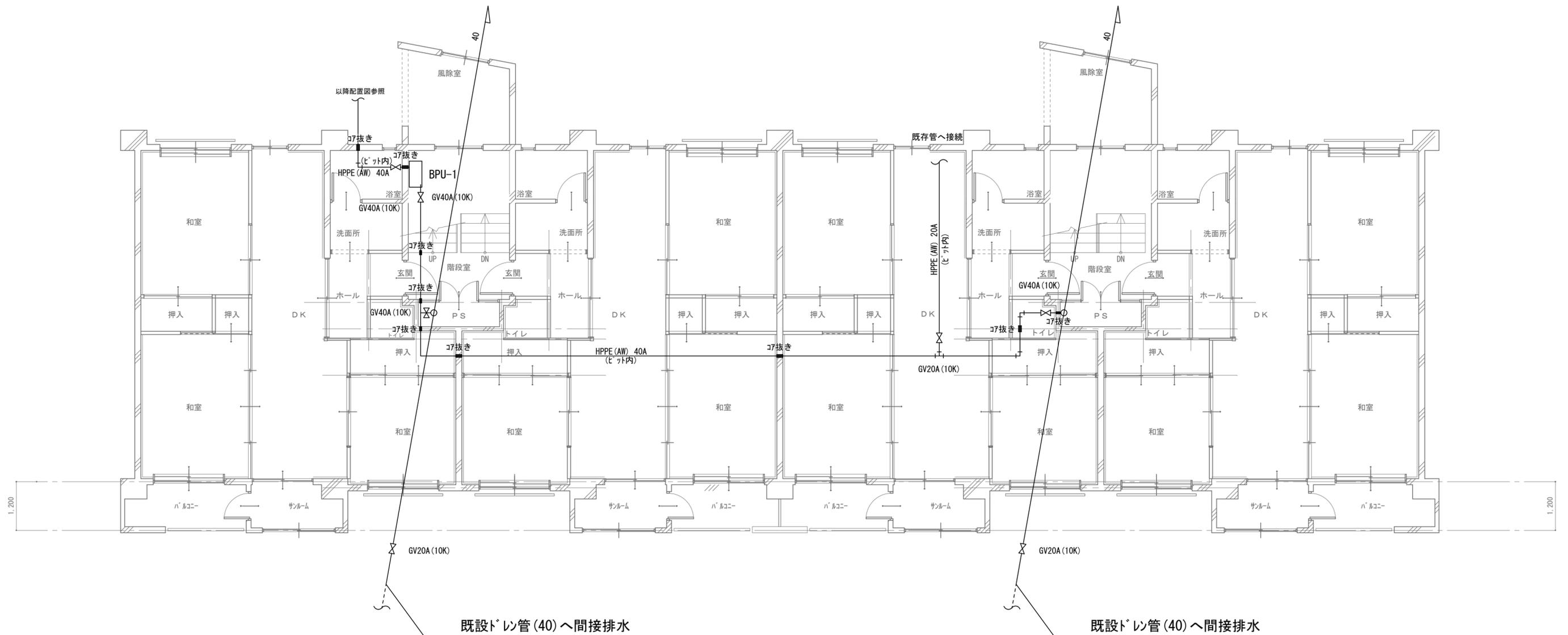
凡例	
記号	名称
WC	トイレ系統排水
UB	ユニットバス系統排水
S	洗面器系統排水
P	洗濯パン系統排水
K	キッチン系統排水

新設器具表

名 称	仕 様	台数	設 置 場 所	備 考
ユニットバス	1725×1068	12	1階～3階 12部屋	ぴったりサイズエモト [®] (効ラスタンダ [®] ト [®])
洗濯機 ^ハ ン	USB-7464SNW	12	脱衣・洗面所	床上点検タイプ
洗濯機用横水栓	F7 13mm	12	〃	
壁掛洗面器	LSG704ABSN	12	〃	立水栓付/化粧鏡450×600
シングル ^ハ ン-混合水栓	KM5211J	12	ダイニングキッチン	
ガス給湯器	RUF-V1615SAFFD(G)	12	〃	給排気筒口径/120φ×80φ
不凍水栓柱	D-X3 1.0	2	屋外	横水栓 吐水口回転型 F7 13mm
水栓柱 ^ハ ン	樹脂製 550×410	2	屋外	
ウェザーカバー	SUS製 250φ	12	ダイニングキッチン	キッチン換気扇

新設機器表

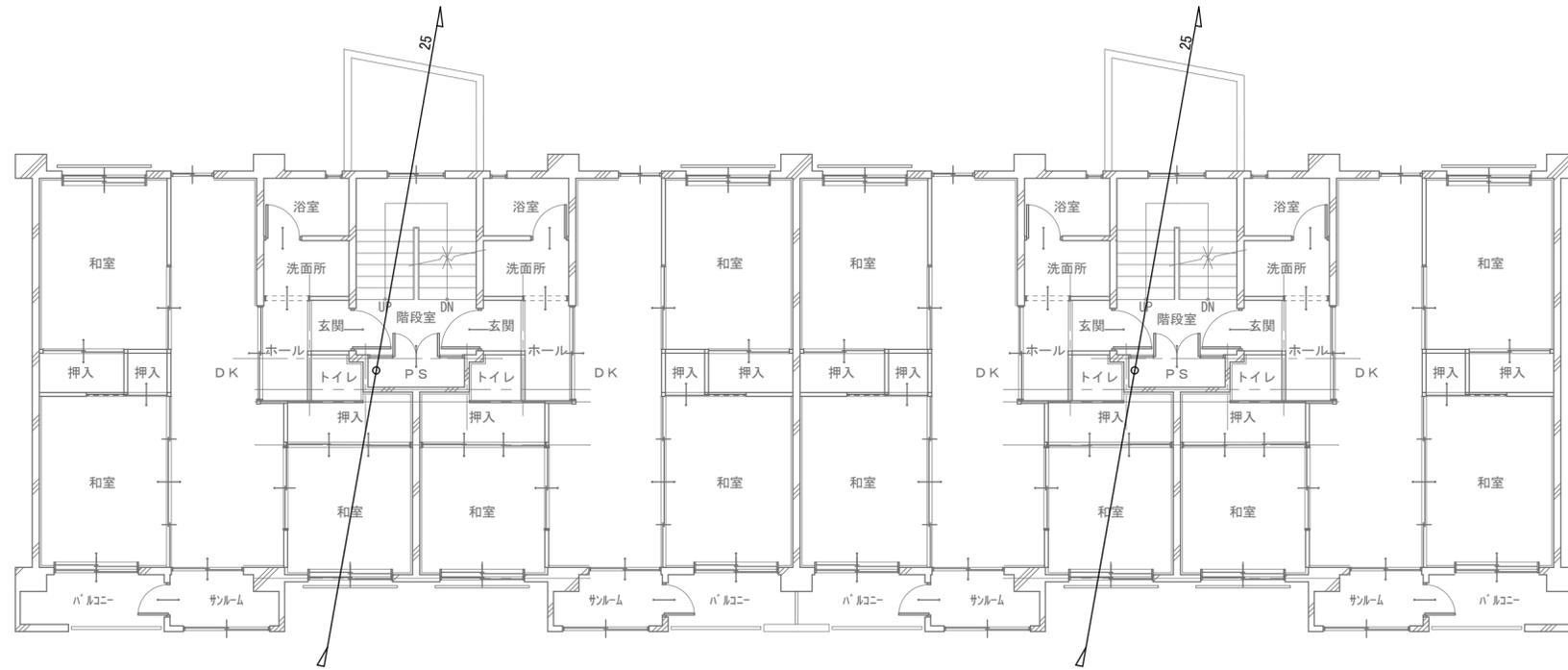
名 称	仕 様	台数	設 置 場 所
増圧給水ポンプユニット	推定末端圧力一定(インバーター方式) 自動交互運転方式 40φ×40φ×130L/min×20m、 電源 3φ200V 1.1kw 制御盤(ELB×2、ホ ^ン フ故障、雷サ ^シ 対策、無電圧警報端子、 力率改善リアクトル付、凍結防止回転電源端子付) ステンレス製ボックス、減圧式逆流防止器、防振継手×2、 凍結防止ヒーター、他付属品一式共	1	1階階段室



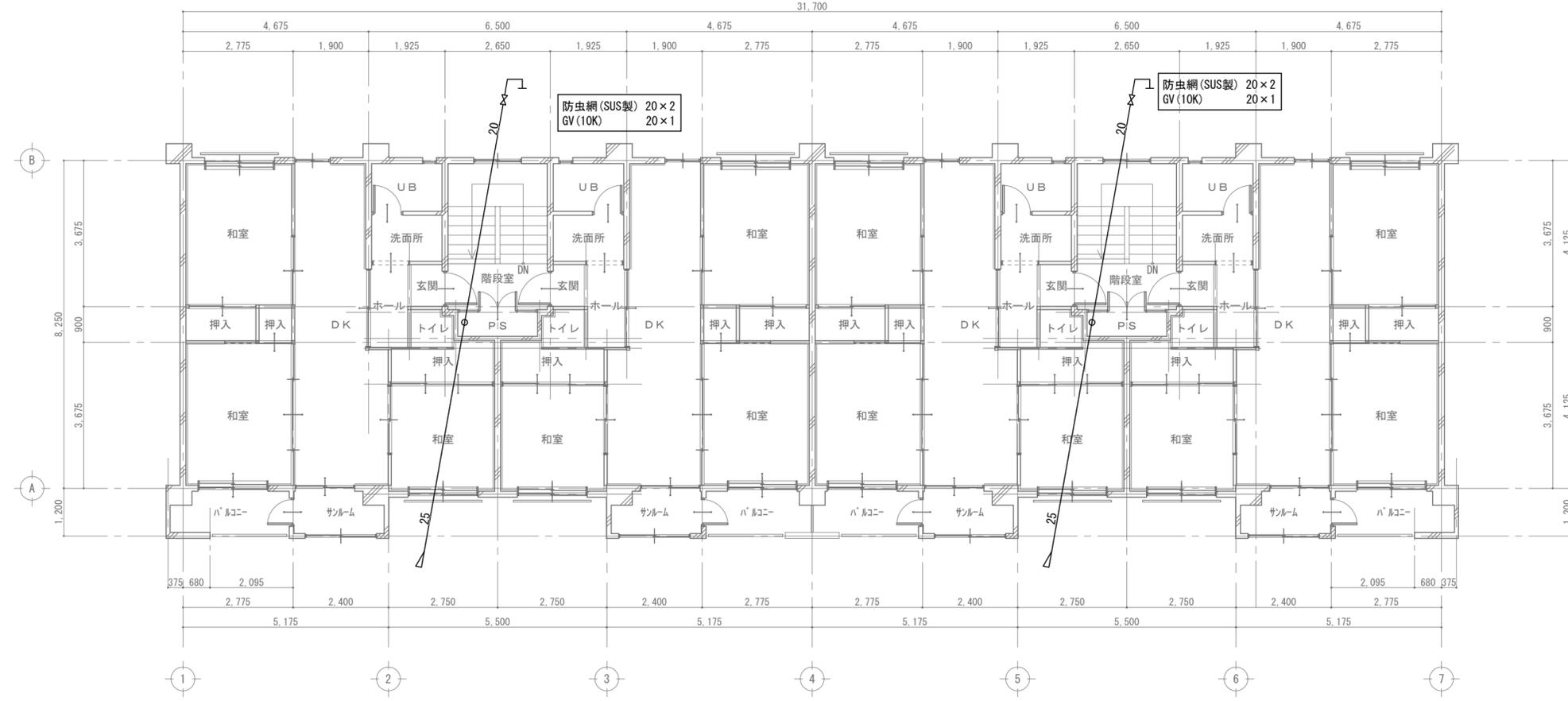
※特筆なきコブ抜きはφ80、L180とする
 ※既存管は残置し、配管を新設する

1階平面図 S:1/70

一級建築士事務所 ナカザワ建築設計事務所 TEL 025 (783) 4116 一級建築士登録第168656号 中澤均	設計年月日 令和5年 3月31日	設計 H. N	概図 中澤均	工事名称 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事	図面番号 M - 12
	変更年月日	製図 H. N	担当 中澤均	図面名称 1階平面図 (給水)	



2階 平面図 S:1/100



3階 平面図 S:1/100

一級建築士事務所 新潟県知事登録(子)第1670号
ナカザワ建築設計事務所
 TEL 025(783)4116 一級建築士登録第168656号 中澤均

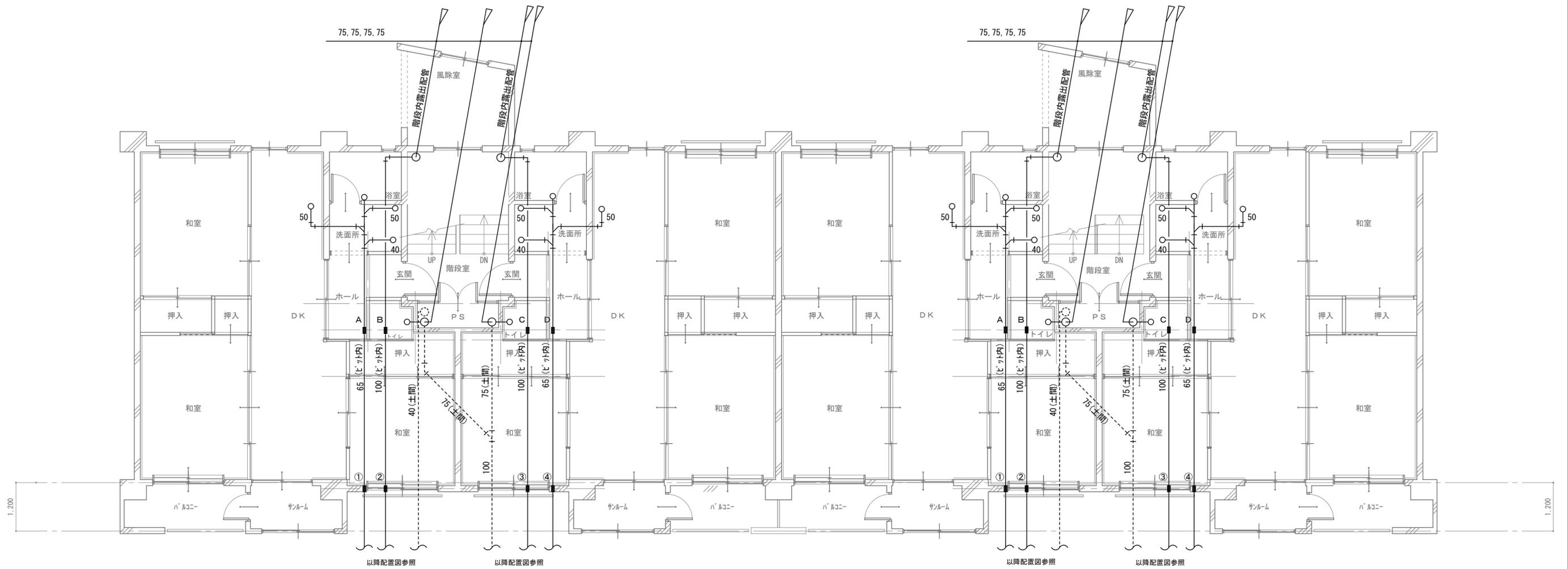
設計年月日 令和5年 3月31日	設計 H. N	検閲
変更年月日	製図 H. N	担当 中澤均

工事名称
市営樋渡団地 給排水設備他改修工事

図面名称
2・3階平面図 (給水)

縮尺
1/100

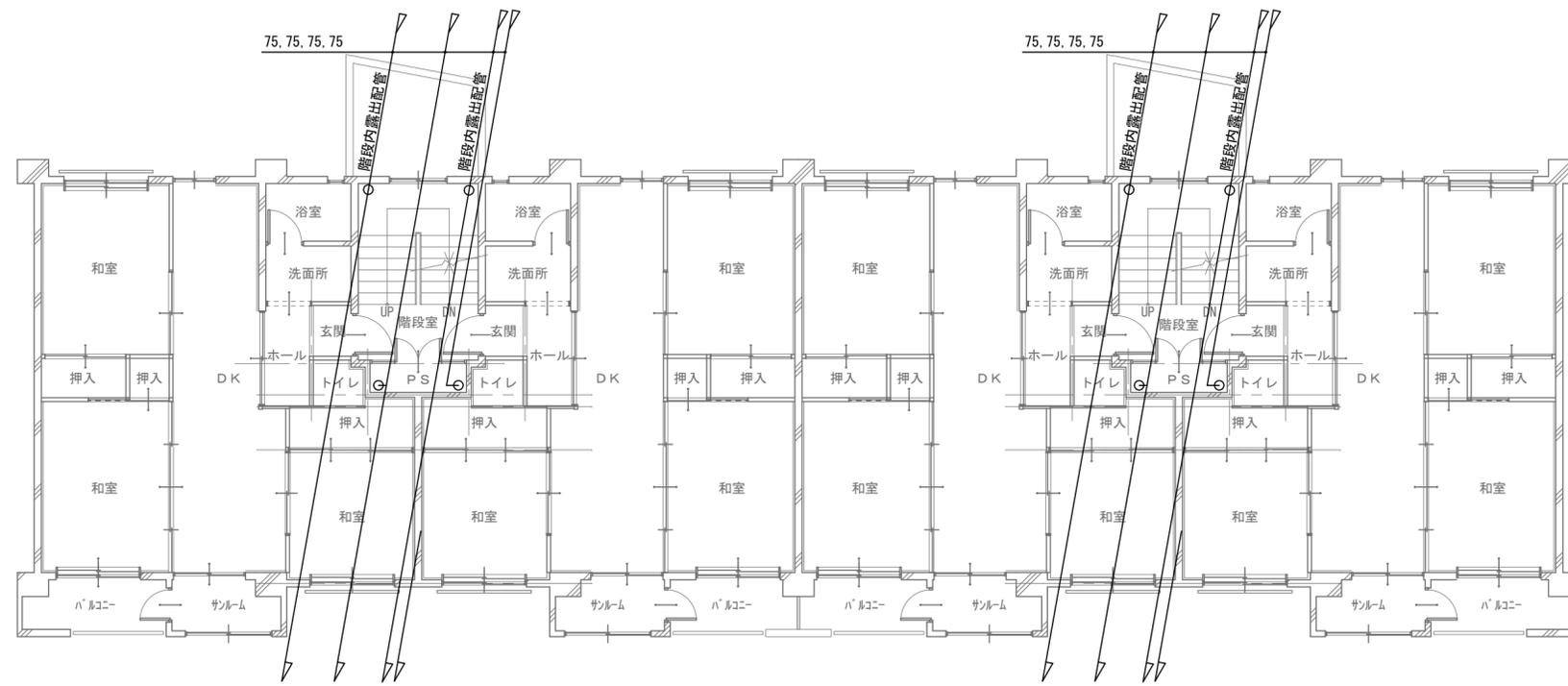
図面番号
M - 13



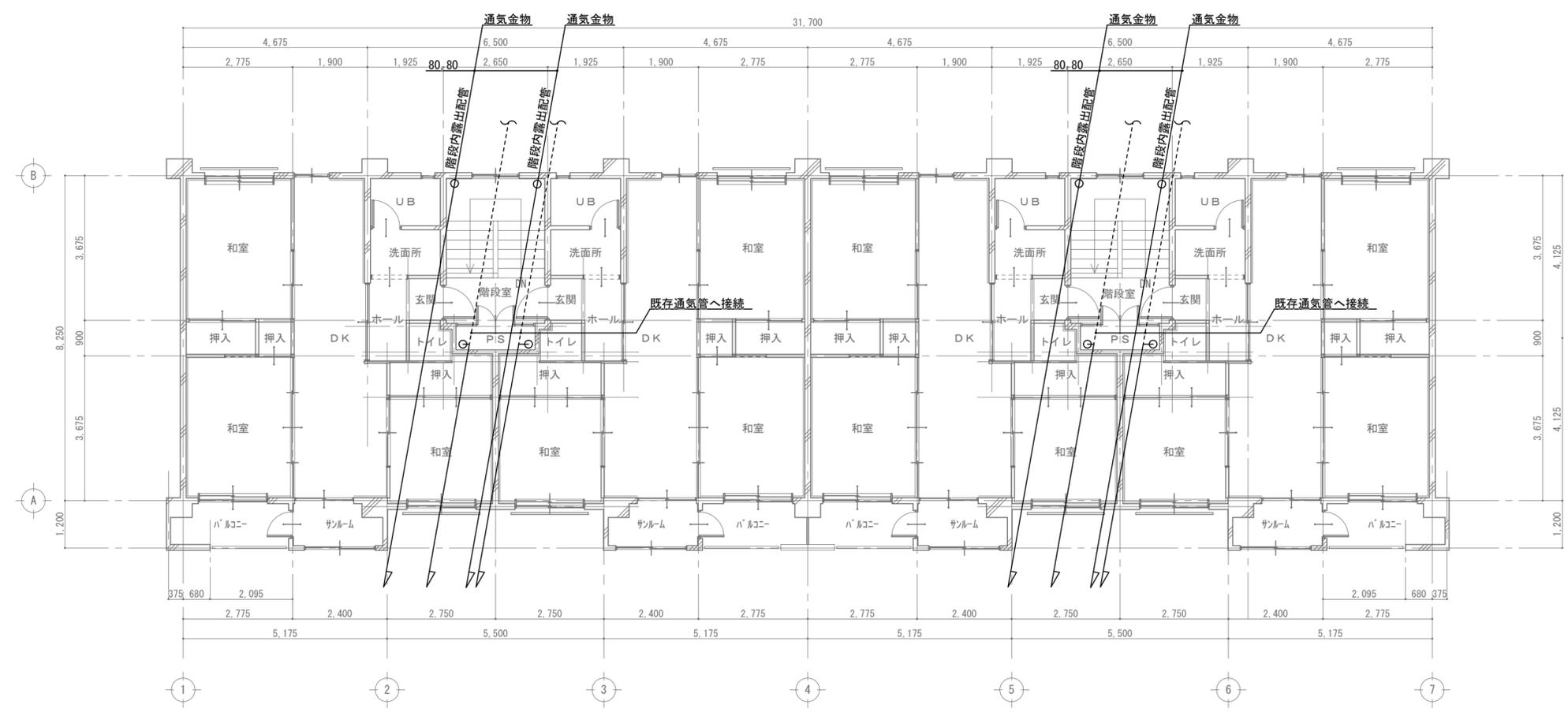
1階 平面図 S:1/70

凡例	
—	新設管 (VP)
- - - - -	既設管 (鉄管)

※既存貫通孔手すり		※新規コ抜き	
壁すり補修 (手すり)		壁すり補修 (機械すり)	
A	100φ × 180L	①	100φ × 180L
B	150φ × 180L	②	150φ × 180L
C	150φ × 180L	③	150φ × 180L
D	100φ × 180L	④	100φ × 180L



2階 平面図 S:1/100



3階 平面図 S:1/100

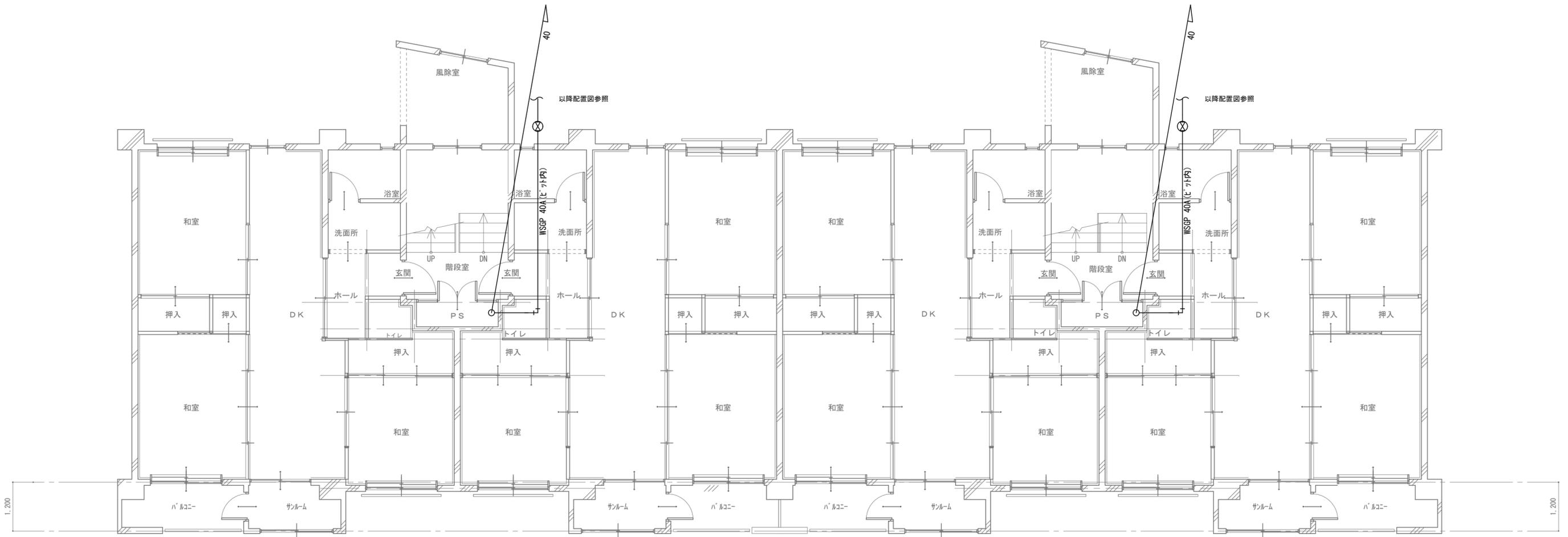
凡例
—— 新設管 (VP)
----- 既設管 (鉄管)

一級建築士事務所 新潟県知事登録(子)第1670号
ナカザワ 建築設計事務所
 TEL 025(783)4116 一級建築士登録 第168656号 中澤均

設計年月日 令和5年 3月31日
 設計 H. N
 校閲
 製図 H. N
 担当 中澤均

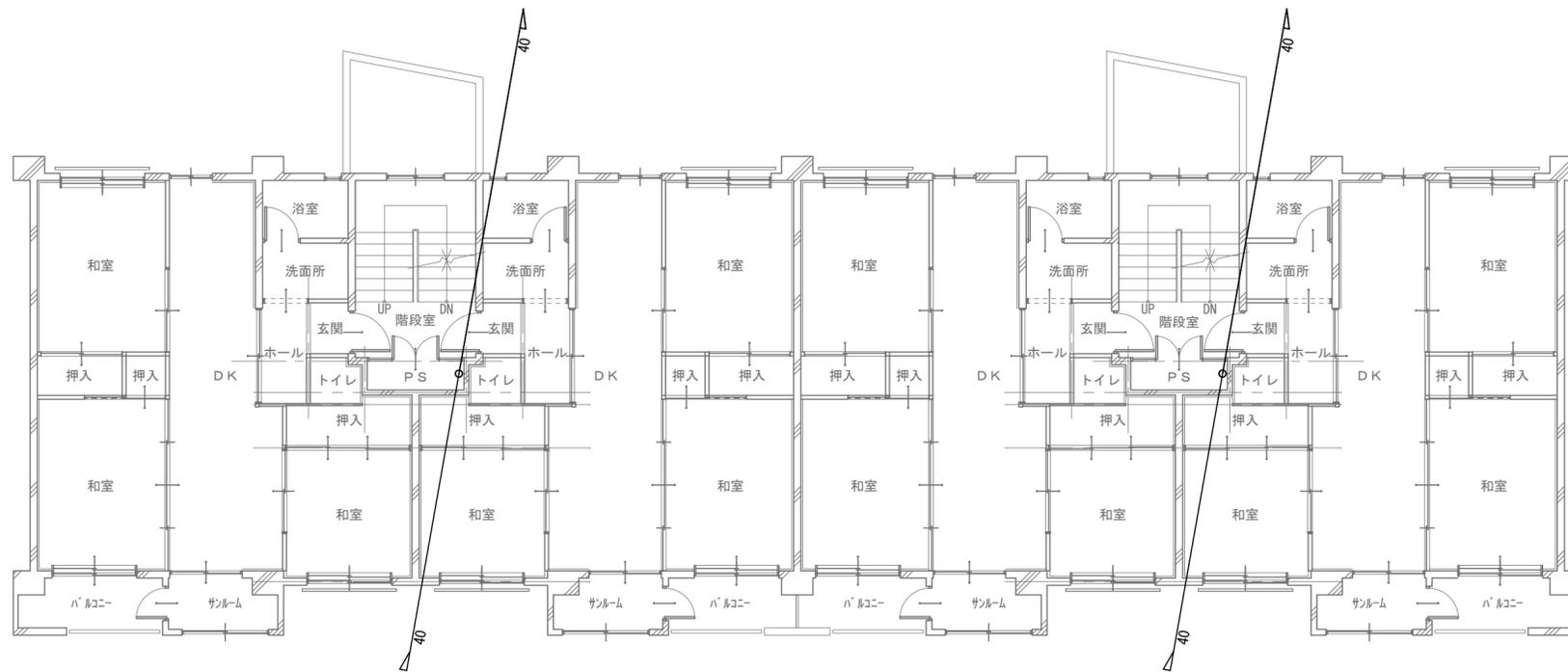
工事名称 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事
 図面名称 2・3階平面図 (汚水・雑排水)
 縮尺 1/100

図面番号 M-15

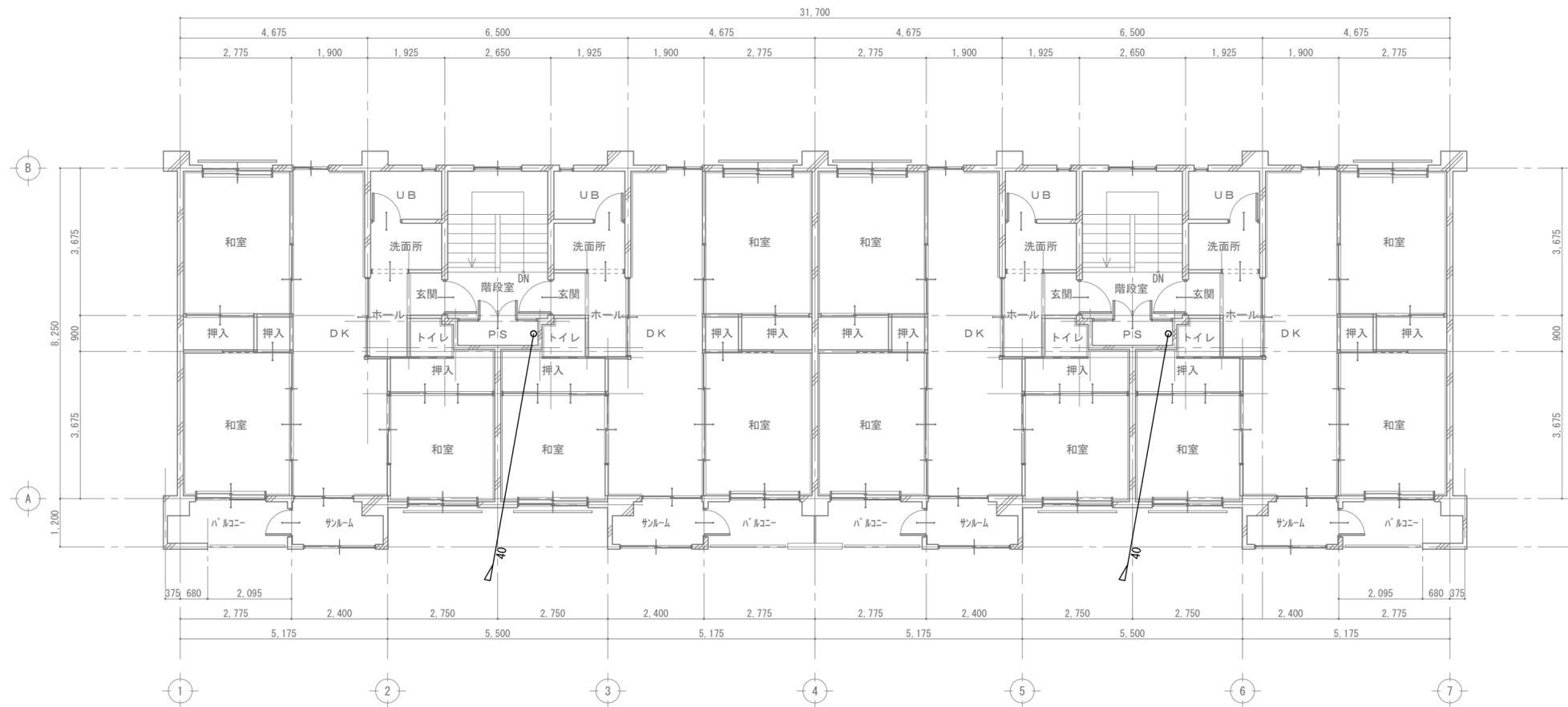


1階平面図 S:1/70

一級建築士事務所 新潟県知事登録(子)第1670号 ナカザワ建築設計事務所 TEL 025(783)4116 一級建築士登録第168656号 中澤均	設計年月日 令和5年 3月31日	設計 H. N	検図	工事名称 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事	図面番号 M-16
	変更年月日	製図 H. N	担当 中澤均	図面名称 1階平面図 (ガス)	縮尺 1/70



2階 平面図 S:1/100



3階 平面図 S:1/100

一級建築士事務所 新潟県知事登録(チ)第1670号
ナカザワ建築設計事務所
 TEL 025(783)4116 一級建築士登録第168656号 中澤均

設計年月日
 令和5年 3月31日
 変更年月日

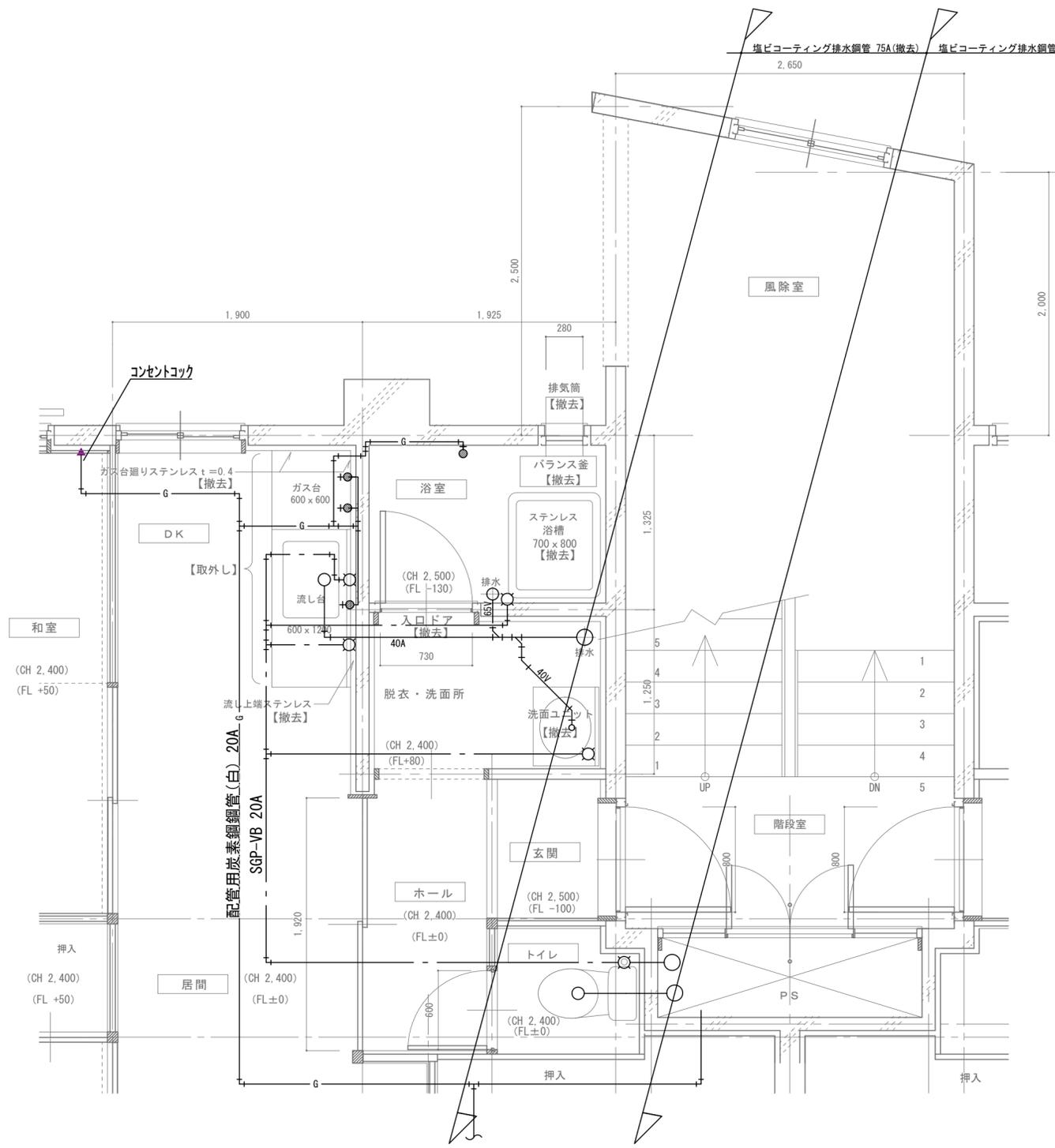
設計 H. N
 製図 H. N

検閲
 担当 中澤均

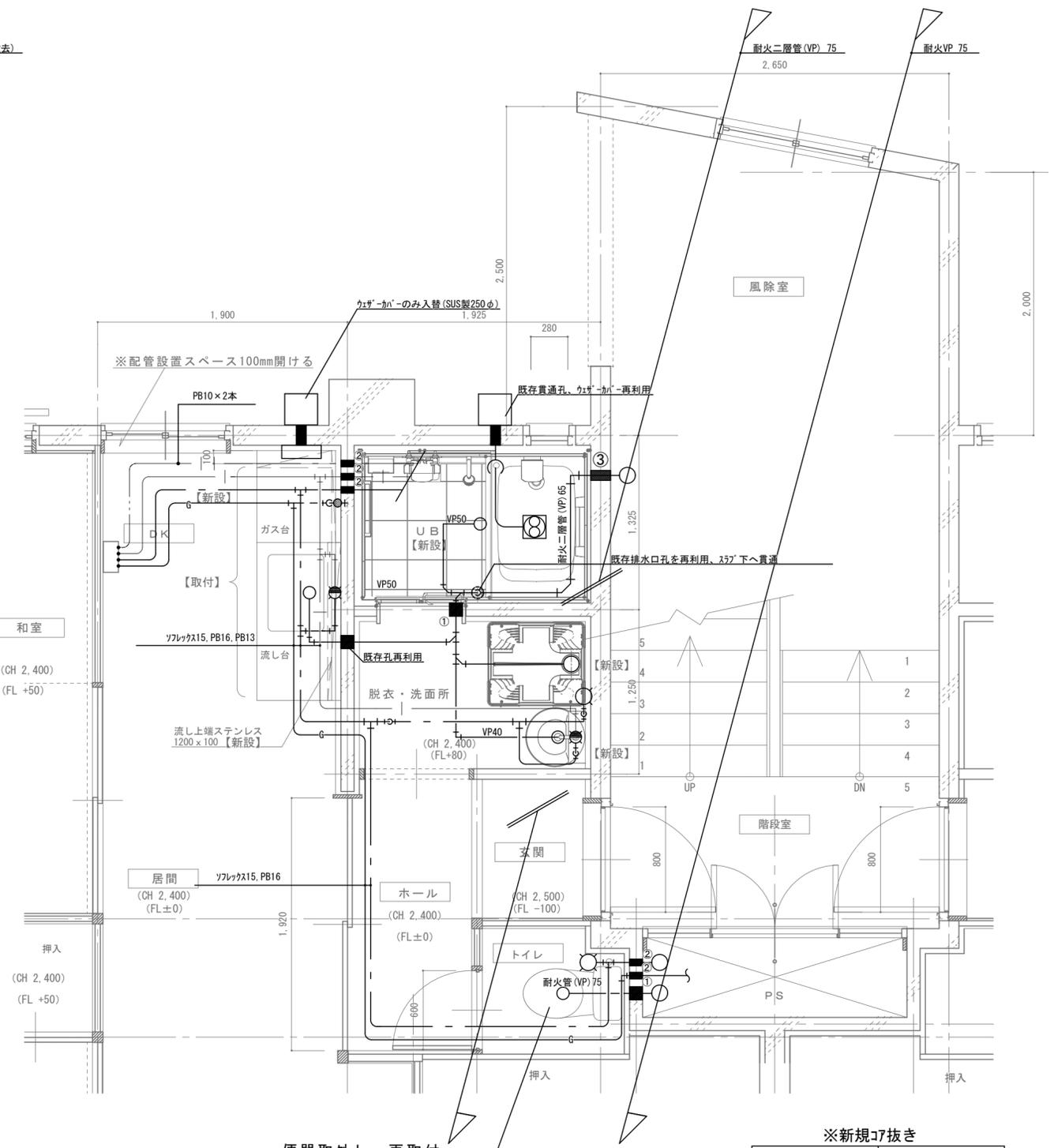
工事名称
 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事
 図面名称
 2・3階平面図 (ガス)

縮尺
 1/100

図面番号
 M-17



現況水回り展開図 S=1/30

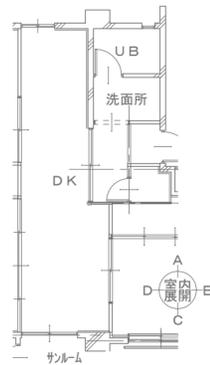


改修水回り展開図 S=1/30

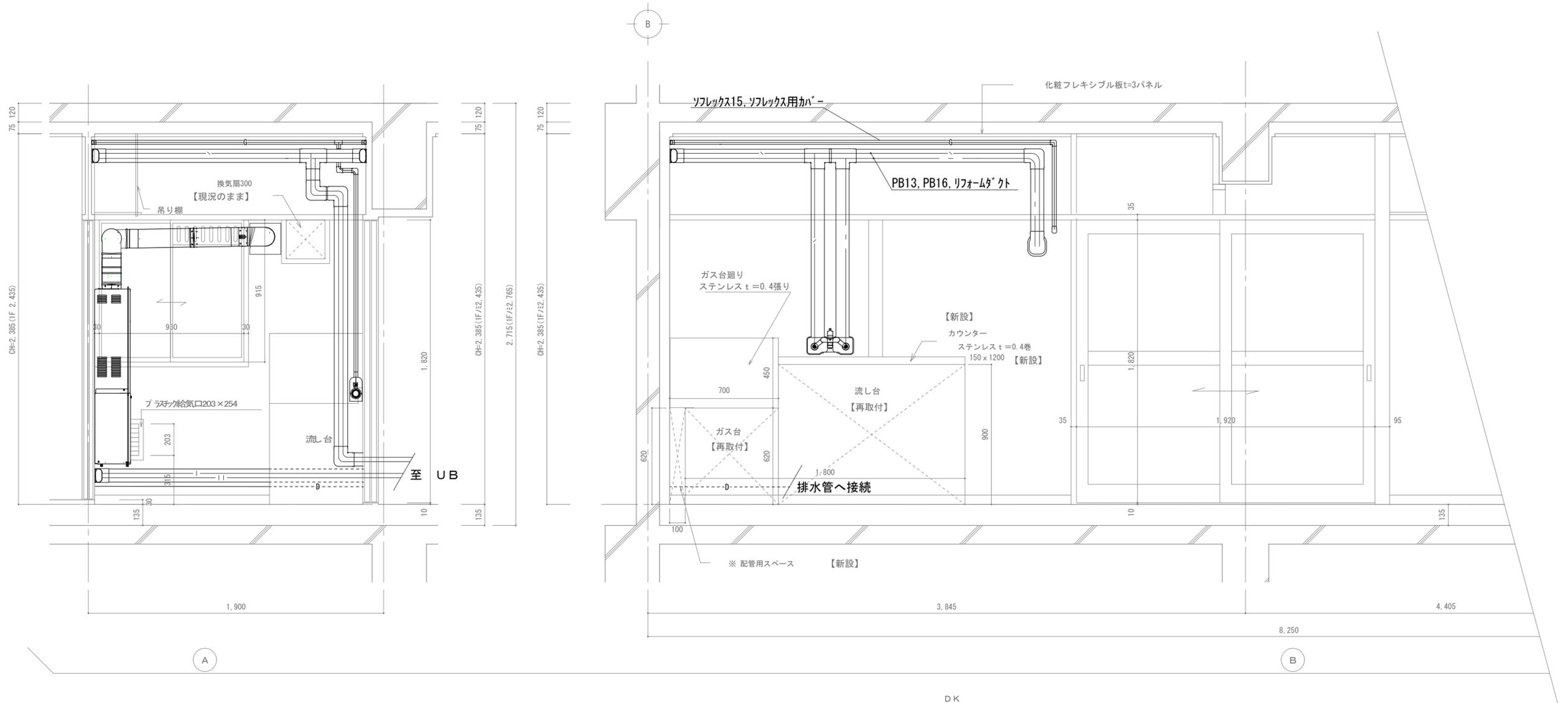
- ※既存配管は残置とし、プラグ止めとする
- ※汚水・雑排水配管は撤去のうえ、更新とする
- ※バランス釜の撤去は建築工事とする
- ※流し台・ガス台の取外し・移設は建築工事、水栓・ガスコック類の撤去は機械設備工事とする

凡例	
— — — 給水管	— — 給湯配管
— G — ガス配管	— — 追炊配管(往復)

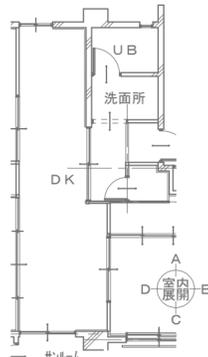
※新規コ抜き	
① 壁すり補修	(機械すり)
②	150φ×100L
③	50φ×100L
	150φ×180L



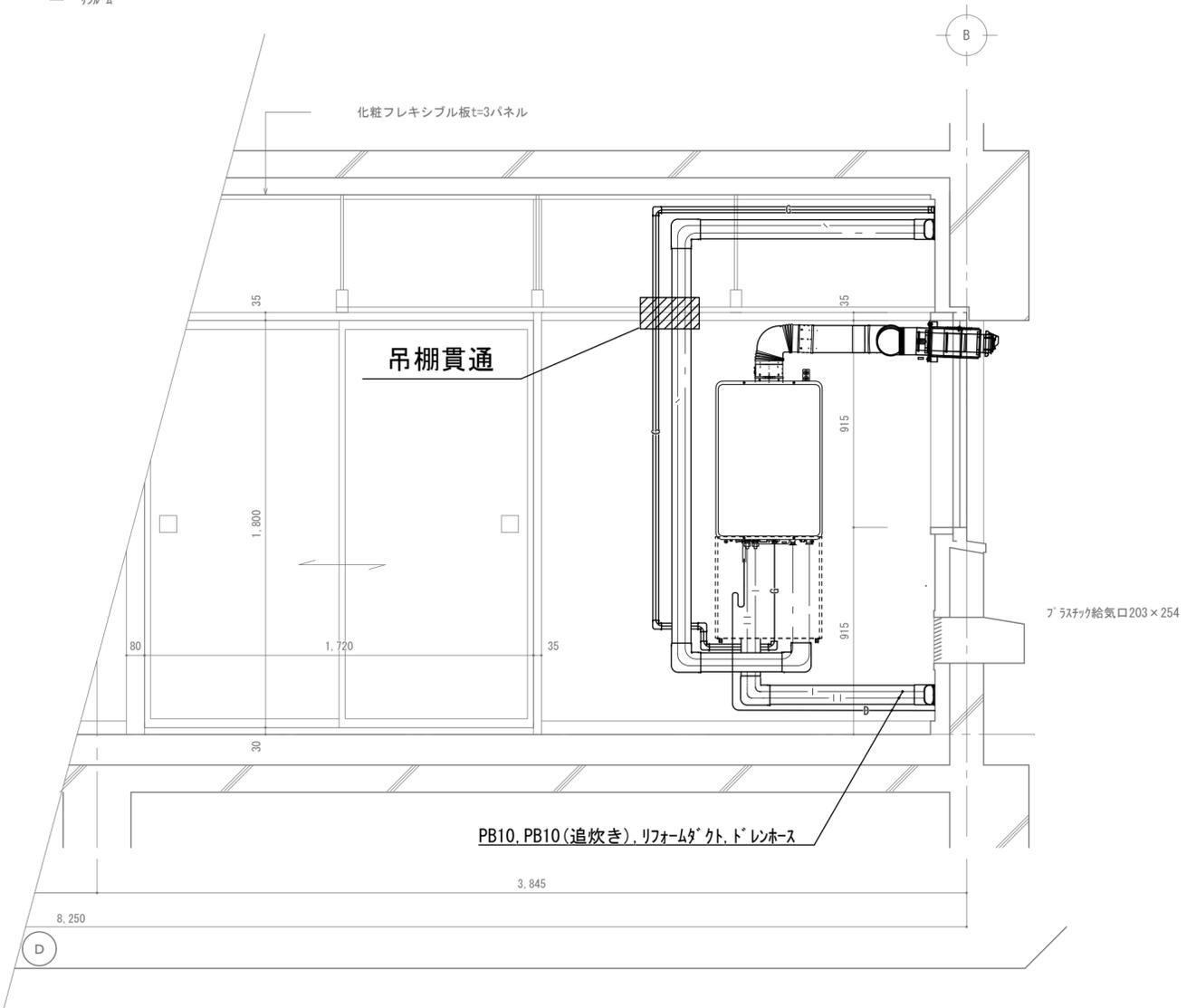
凡例					
——	給水管	——	追炊配管(往)	——G——	ガス配管
——	給湯管	——	追炊配管(復)	——D——	ドレンホース



改修台所展開図 S=1/20



凡例		
— — — 給水管	— — 追炊配管(往)	— G — ガス配管
— \ — 給湯管	— — 追炊配管(復)	— D — ドレンホース



改修台所展開図 S=1/20

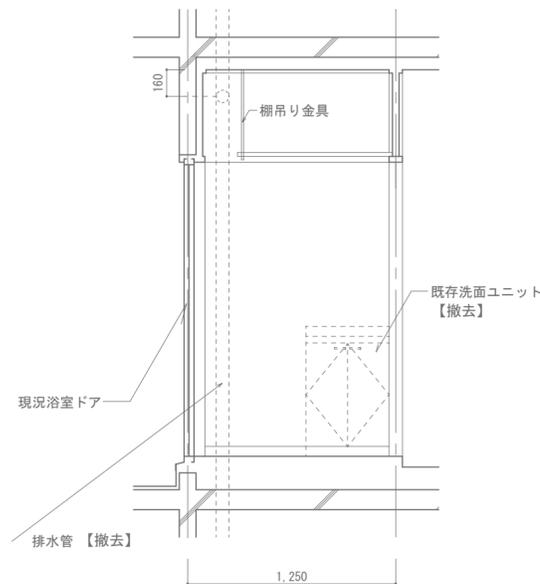
所記:

一級建築士事務所 新潟県知事登録(チ)第1670号
ナカザワ建築設計事務所
 TEL 025(783)4116 一級建築士登録 第168656号 中澤均

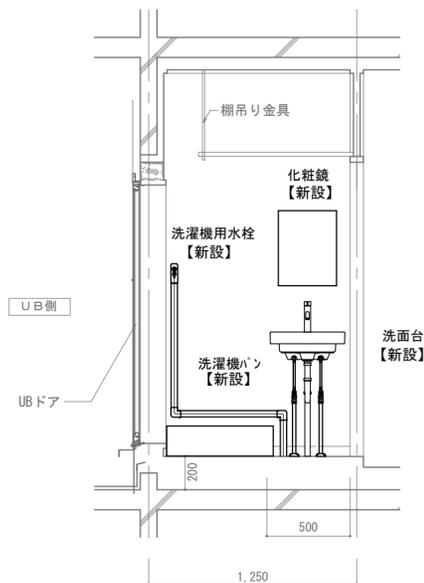
設計年月日 令和5年 3/31	設計 H. N	検図
変更年月日	製図 H. N	担当 中澤均

工事名称 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事	図面名称 台所展開図(改修後)②	縮尺 1/20
---------------------------	---------------------	------------

図面番号
M — 20

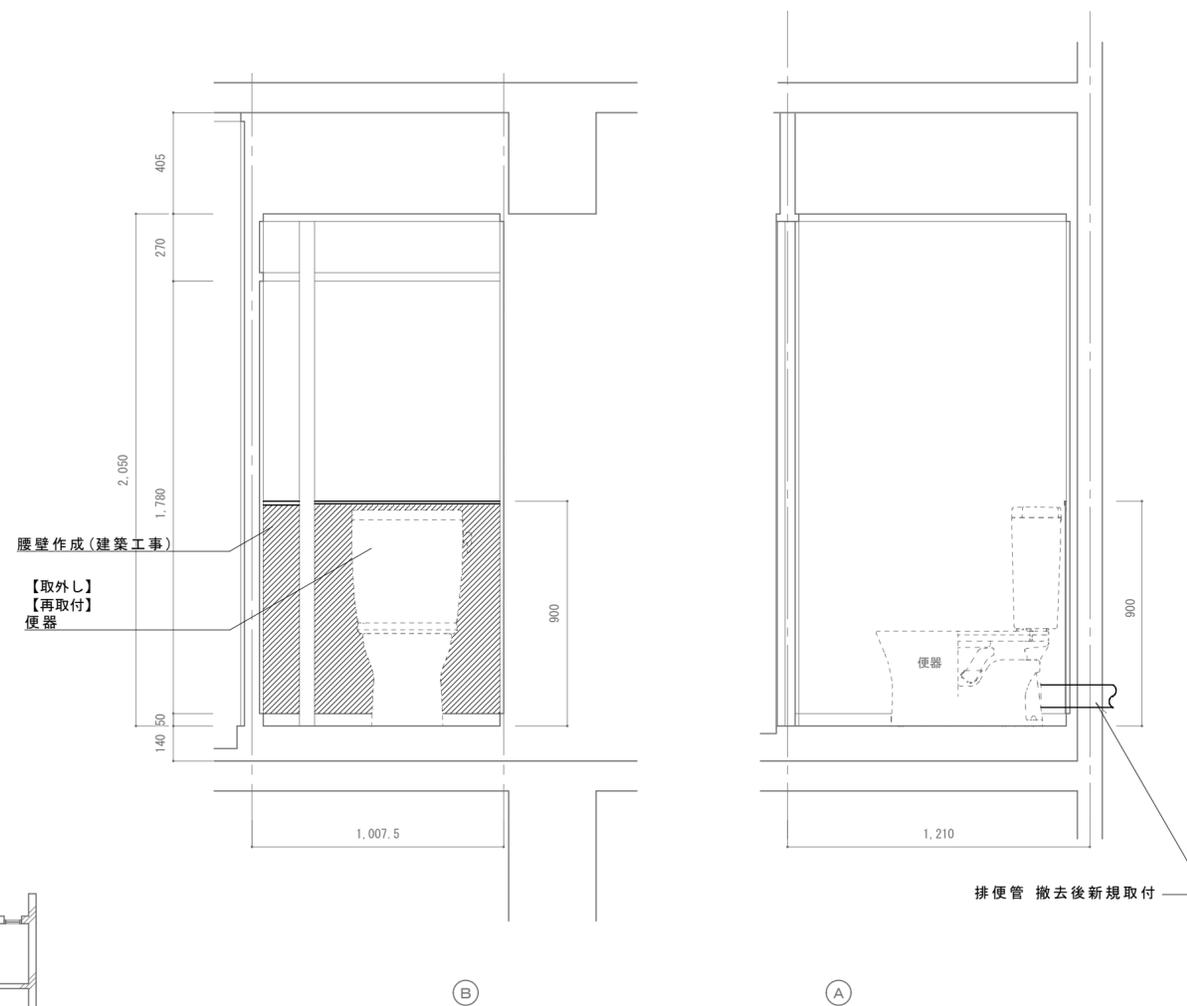


現況脱衣・洗面室展開図 S=1/30

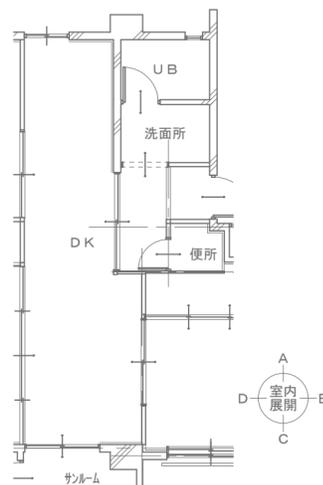


改修脱衣・洗面室展開図 S=1/30

※大便器取外後、壁面叩抜きをし、新たに給水・排水・ガスを新規配管する



便所一部改修展開図 S=1/20



附記:

一級建築士事務所 新潟県知事登録(チ)第1670号

ナカザワ建築設計事務所

TEL 025(783)4116

一級建築士登録 第168656号 中澤均

設計年月日
令和5年 3/31

設計
H. N

検図

工事名称
市営樋渡団地 給排水設備他改修工事

図面番号

変更年月日

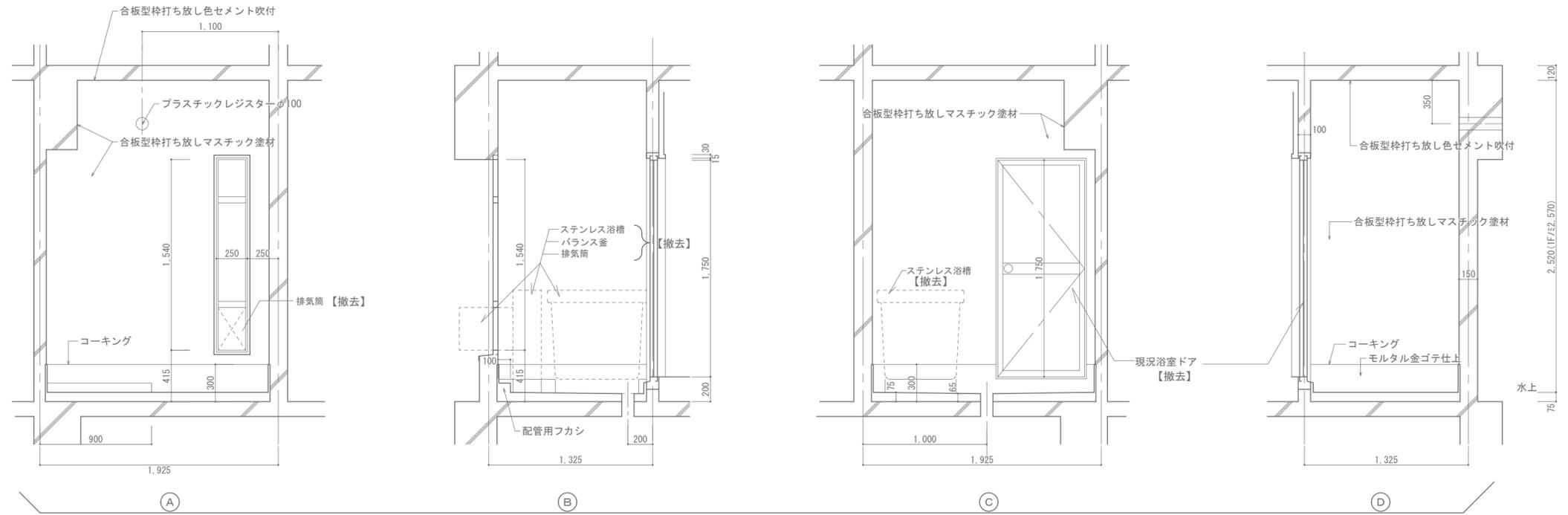
製図
H. N

担当
中澤均

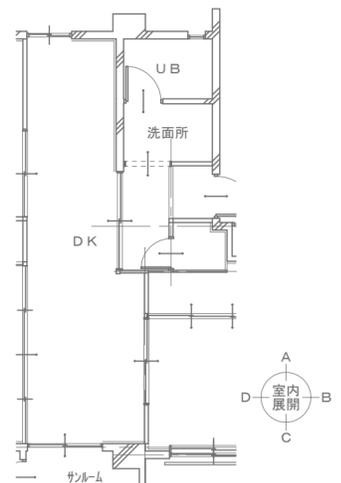
図面名称
洗面・脱衣・便所 展開図

縮尺
1/30

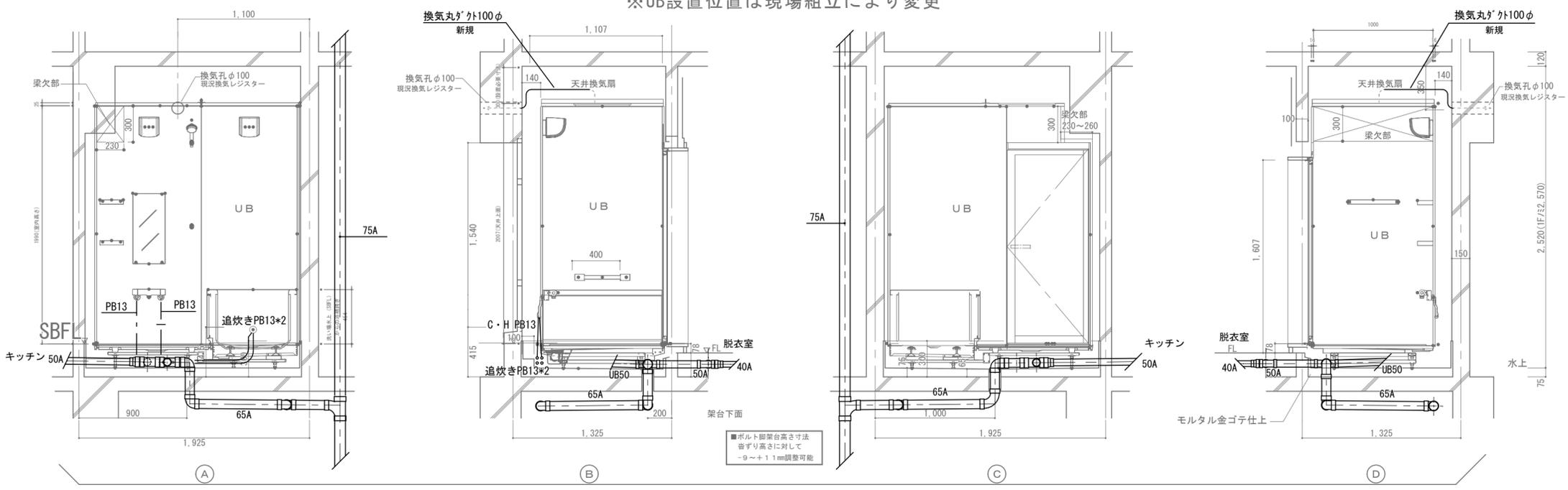
M - 21



現況浴室展開図 S=1/30



※UB設置位置は現場組立により変更



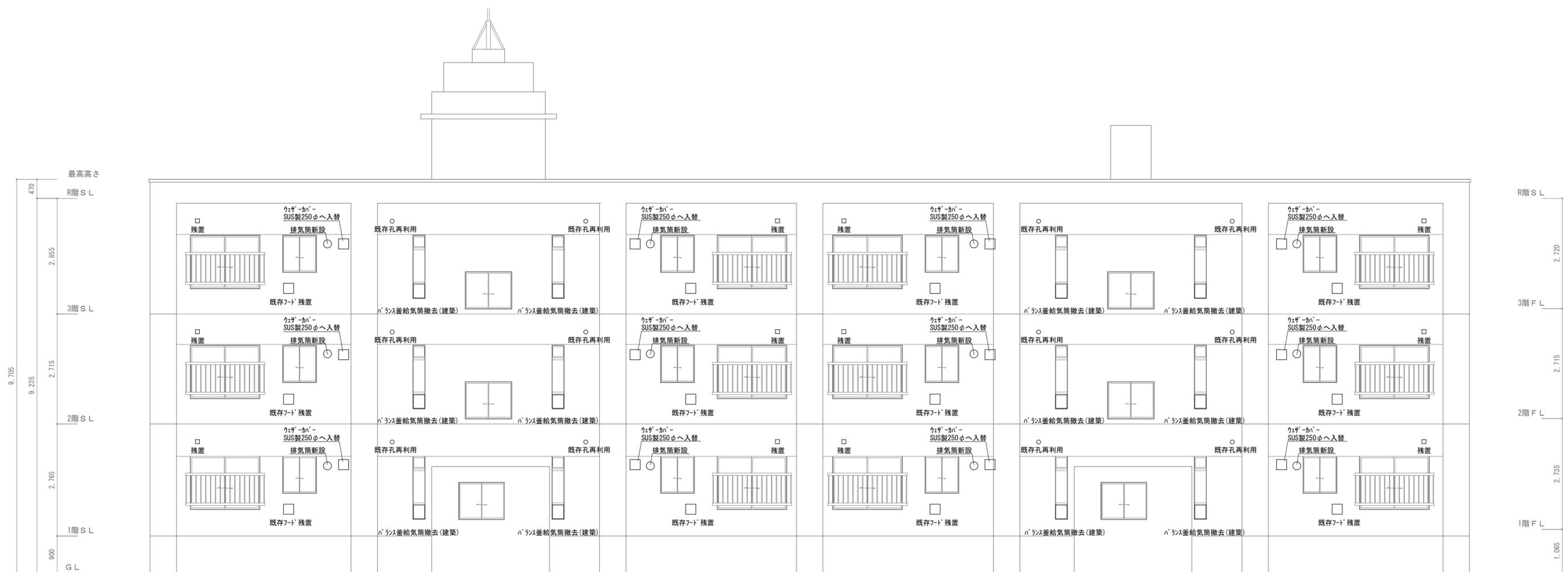
改修浴室展開図 S=1/30

附記:

一級建築士事務所 新潟県知事登録(チ)第1670号
ナカザワ建築設計事務所
 TEL 025(783)4116 一級建築士登録 第168656号 中澤均

設計年月日 令和5年 3/31	設計 H. N	検図	工事名称 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事
変更年月日	製図 H. N	担当 中澤均	図面名称 浴室展開図

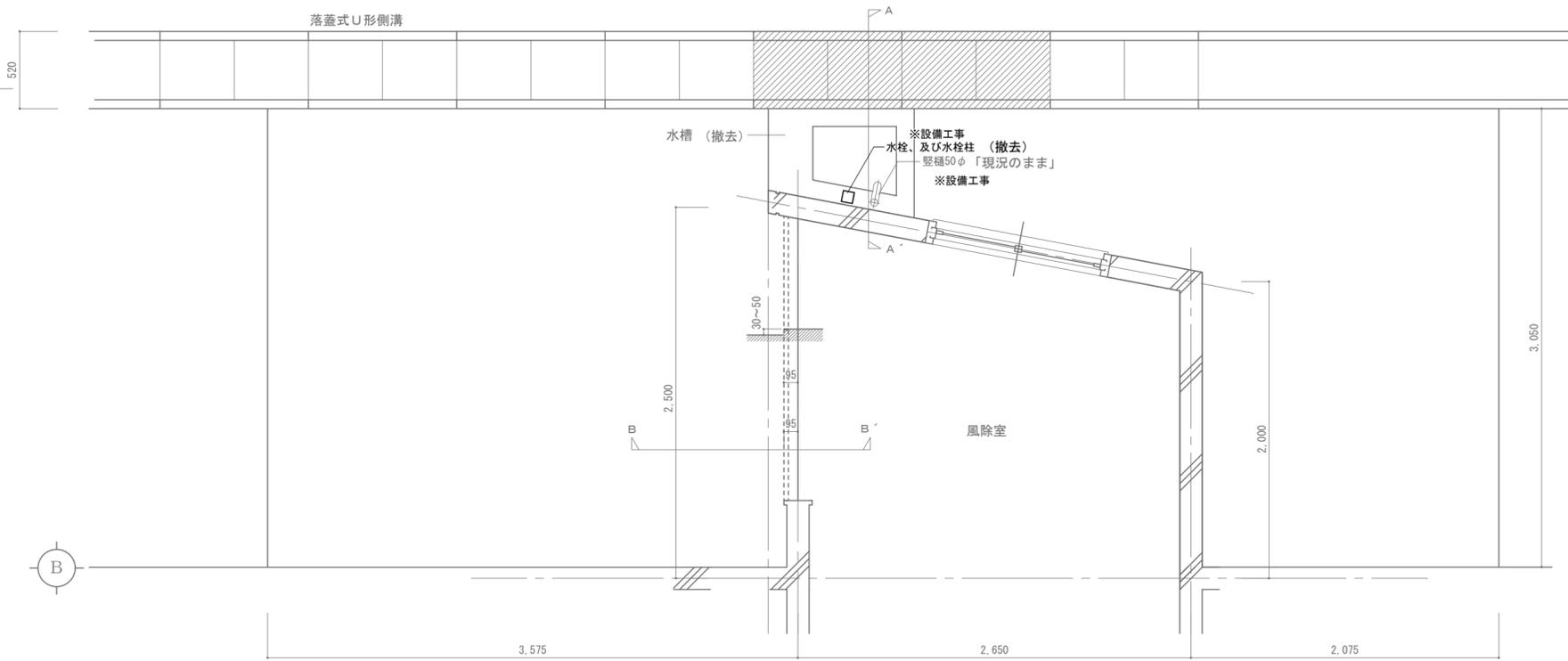
縮尺 1/30	図面番号 M - 22
------------	----------------



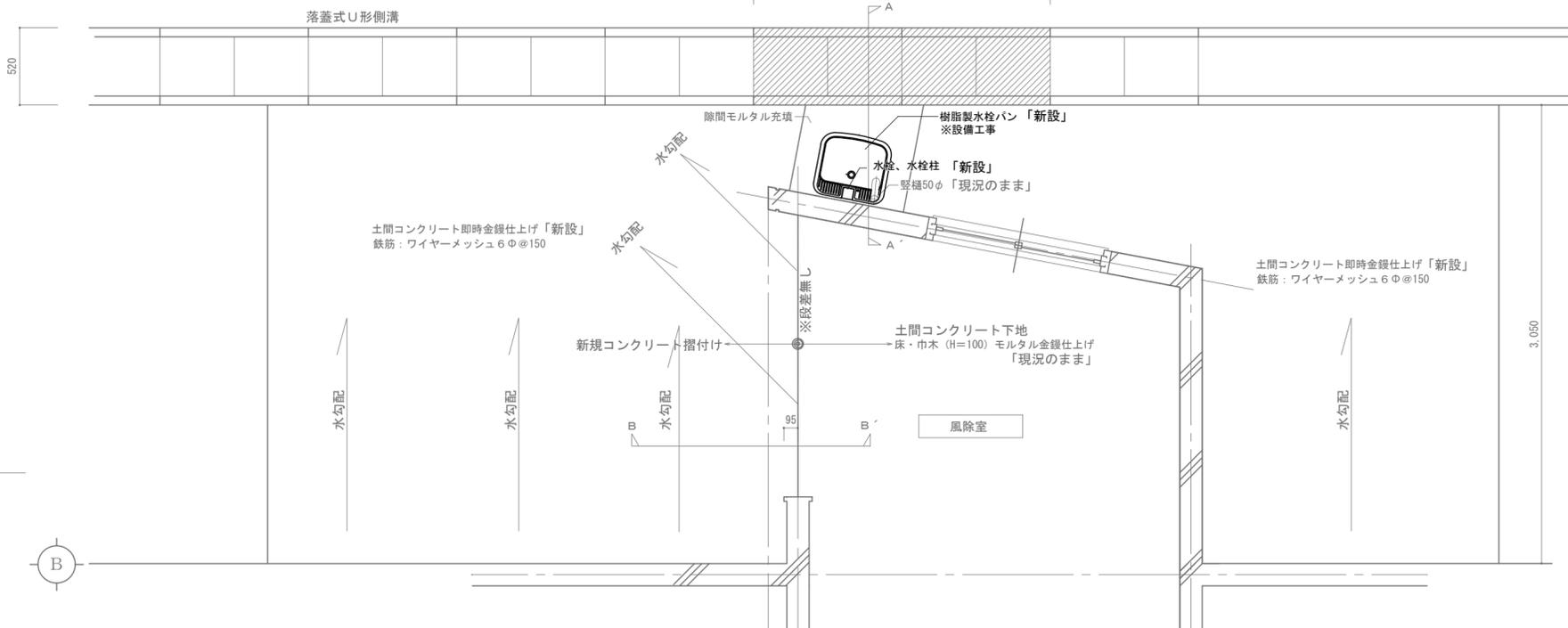
西側立面図 S:1/70

一級建築士事務所 ナカザワ建築設計事務所 TEL 025(783)4116 一級建築士登録第168656号 中澤均	設計年月日 令和5年 3月31日	設計 H. N	校閲 H. N	工事名称 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事	図面番号 M - 23
	変更年月日	製図 H. N	担当 中澤均	図面名称 立面図	縮尺 1/70

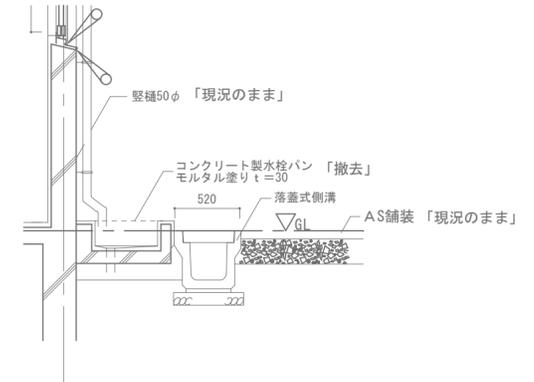
風除室の位置



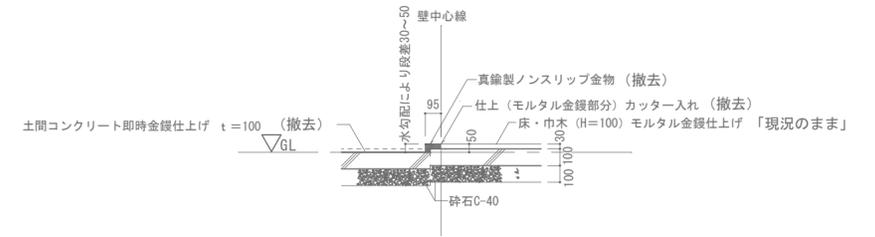
風除室ポーチ現況平面図 S:1/30



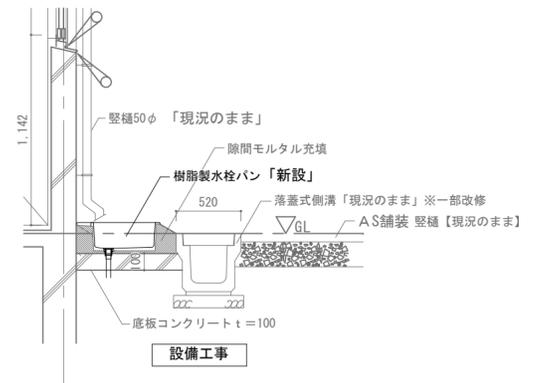
風除室ポーチ改修平面図 S:1/30



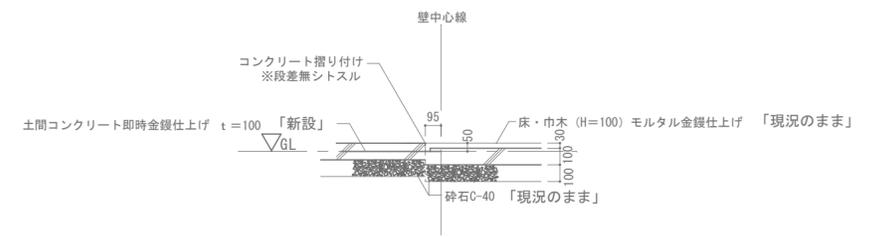
A-A 現況断面図 S:1/30



A-A 現況断面図 S:1/30



風除室水槽改修断面図 S:1/30



B-B 現況断面図 S:1/30

一級建築士事務所 ナカザワ建築設計事務所 TEL 025(783)4116	新潟県知事登録(子)第1670号 一級建築士登録 第168656号 中澤均
--	---

設計年月日 令和5年 3月31日	設計 H. N	検閲
変更年月日	製図 H. N	担当 中澤均

工事名称 市営樋渡団地 給排水設備他改修工事	図面番号 M-24
図面名称 外部水栓柱廻り詳細図	縮尺 1/30